

お知らせ

記者発表資料 | 平成31年 2月 8日

■資料提供先

合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、
 広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者
 クラブ、中国地方建設記者クラブ

平成30年度第2次補正予算概要 (中国地方整備局関連)について

○補正予算の事業実施箇所については、国土交通省 HP

http://www.mlit.go.jp/page/kanbo05_hy_001764.html を ご覧下さい。

<問い合わせ先>

中国地方整備局 082-221-9231 (代表)
 中国地方整備局 (港湾空港関係) 082-511-3900 (代表)

【 予 算 一 般 】	会 計 課 長	梶原 久敬	(直通：082-511-6041)
【 総 括 】	企 画 課 長	山本 浩之	(直通：082-511-6111)
【 都 市 ・ 住 宅 】	都 市 ・ 住 宅 整 備 課 長	辻野 満	(直通：082-511-6191)
【 河 川 ・ 直 轄 】	河 川 計 画 課 長	和田 紘希	(直通：082-511-6231)
【 河 川 ・ 補 助 】	地 域 河 川 課 長	古南 弘史	(直通：082-511-6241)
【 道 路 ・ 直 轄 】	道 路 計 画 課 長	吉田 真人	(直通：082-511-6301)
【 道 路 ・ 補 助 】	地 域 道 路 課 長	藤原 宏志	(直通：082-511-6311)
【 港 湾 】	港 湾 計 画 課 長	阿式 邦弘	(直通：082-511-3905)
【 交 付 金 】	広 域 計 画 課 長	山田 明	(直通：082-511-6131)

【広報担当窓口】

広 報 広 聴 対 策 官	岩下 恭久	(内線 2 1 1 7)
企 画 部 環 境 調 整 官	井上 和久	(内線 3 1 1 4)

平成30年度第2次補正予算概要(中国地方整備局関係)

1. 配分方針

平成30年度国土交通省関係第2次補正予算(中国地方整備局関係)については、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策のうち初年度の対策」、「その他喫緊の課題への対応」を行うための所要の経費が計上されたところである。

また、公共事業の効率的な執行のため、いわゆる「ゼロ国債」(当該年度の支出はゼロであるが、年度内に契約発注が可能)が設定されたところである。

これらの配分にあたっては、地域の実情や地方公共団体の要望等を勘案しつつ、高い緊急性と効果が認められる事業に重点をおくこととする。

2. 配分対象事業費

中国地方整備局関係第2次補正予算(配分額) 756 億円

<内 訳>

◆防災・減災、国土強靱化のための緊急対策 550億円

甚大な人命被害等が生じるおそれのある河川の堤防の強化対策やかさ上げ、樹木伐採や掘削等の対策を実施するとともに、土砂・洪水氾濫により被災する危険性の高い箇所を保全する砂防堰堤等の対策を実施する。また、土砂災害等の危険性が高い幹線道路等において、道路法面・盛土対策、土砂災害等を回避する改良や、浸水や地震等のリスクの課題がある主要な港湾施設について、コンテナ流出対策や耐震対策等を実施する。

さらに、重要インフラの緊急点検結果を踏まえ、対策の必要性が明らかとなった、地方公共団体が実施する緊急対策に対して、総合的な支援を実施する。

○大規模な浸水・土砂災害等による被害の防止等に関する緊急対策

- 広域交通を担う幹線道路等に関する緊急対策
- 全国の主要な港湾に関する緊急対策
- 社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金による緊急対策

等

<主な事業箇所>

- ・吉井川河川改修事業 【岡山県・直轄】
- ・広島西部山系直轄特定緊急砂防事業 【広島県・直轄】
- ・島根9号交通安全対策（緊急対策） 【島根県・直轄】
- ・山口191号維持管理（緊急対策） 【山口県・直轄】
- ・境港ふ頭再編改良事業 【鳥取県・直轄】

等

◆その他喫緊の課題への対応 159億円

平成30年7月豪雨等により被災した地域において、再度災害防止のための水害対策等を実施する。

また、定期点検の結果、老朽化が判明した道路構造物（橋梁、トンネル、道路付属物等）について、災害発生時における交通機能の確保等を図るため修繕等を実施する。

- 河川等の防災・減災対策
- 道路の老朽化対策等
- 港湾の防災・減災事業 等

<主な事業箇所>

- ・千代川河川改修事業 【鳥取県・直轄】
- ・岡山2号 維持管理 【岡山県・直轄】
- ・河下港国内物流ターミナル整備事業 【島根県・補助】

等

◆国庫債務負担行為(ゼロ国債) 46億円

地域の実情に応じた公共事業の発注措置として、いわゆるゼロ国債(当該年度の支出はゼロであるが、年度内に契約発注が可能)により効率的な執行を促進。

<主な事業箇所>

- ・斐伊川総合水系環境整備事業 【鳥取県、島根県・直轄】
- ・山陰道 大田・静間道路、静間・仁摩道路 【島根県・直轄】
- ・一般国道2号 安芸バイパス 【広島県・直轄】
- ・一般国道2号 富海拡幅 【山口県・直轄】
- ・水島港国際物流ターミナル整備事業 【岡山県・直轄】
等

※計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計と一致しないものがある。

3. 平成30年度第2次補正予算 中国地方整備局事業計画概要

(1) 一般公共事業費
【事業費】

(単位：百万円)

区分	防災・減災、国土強靱化のための緊急対策			その他緊要の課題への対応			小計			国庫債務負担行為(セコ債)			合計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治水	8,814	4,401	13,215	6,478	1,156	7,634	15,292	5,557	20,849	0	0	0	15,292	5,557	20,849
直轄	8,814	4,401	13,215	4,978	1,156	6,134	13,792	5,557	19,349	0	0	0	13,792	5,557	19,349
補助	0	0	0	1,500	0	1,500	1,500	0	1,500	0	0	0	1,500	0	1,500
海岸	630	0	630	0	0	0	630	0	630	0	0	0	630	0	630
直轄	630	0	630	0	0	0	630	0	630	0	0	0	630	0	630
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道備	520	10,952	11,472	244	1,778	2,022	764	12,730	13,494	2,045	72	2,117	2,809	12,802	15,611
直轄	520	10,952	11,472	244	1,778	2,022	764	12,730	13,494	2,045	72	2,117	2,809	12,802	15,611
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
港湾整備	2,351	0	2,351	402	100	502	2,753	100	2,853	2,340	0	2,340	5,093	100	5,193
直轄	2,100	0	2,100	402	0	402	2,502	0	2,502	2,340	0	2,340	4,842	0	4,842
補助	251	0	251	0	100	100	251	100	351	0	0	251	100	100	351
空港整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直轄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市街地整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	160	160	0	160	160
直轄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	160	160	0	160	160
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直轄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交付金	27,340	0	27,340	5,778	0	5,778	33,118	0	33,118	0	0	33,118	33,118	0	33,118
補助	27,340	0	27,340	5,778	0	5,778	33,118	0	33,118	0	0	33,118	33,118	0	33,118
一般公共計	39,655	15,353	55,008	12,902	3,034	15,936	52,557	18,387	70,944	4,385	232	4,617	56,942	18,619	75,561
直轄	12,064	15,353	27,417	5,624	2,934	8,558	17,688	18,287	35,975	4,385	232	4,617	22,073	18,519	40,592
補助	27,591	0	27,591	7,278	100	7,378	34,869	100	34,969	0	0	0	34,869	100	34,969
官庁管轄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直轄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	39,655	15,353	55,008	12,902	3,034	15,936	52,557	18,387	70,944	4,385	232	4,617	56,942	18,619	75,561
直轄	12,064	15,353	27,417	5,624	2,934	8,558	17,688	18,287	35,975	4,385	232	4,617	22,073	18,519	40,592
補助	27,591	0	27,591	7,278	100	7,378	34,869	100	34,969	0	0	0	34,869	100	34,969

※計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。
 ※港湾及び埋岸(埋立分)には、下関市関係を含まない。
 ※本省配分とは本省において全体的な観点から箇所付けを行うもの
 ※一括配分とは本省配分以外の事業において主体的に箇所付けを行うもの
 ※交付金には社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金が含まれる。
 ※社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金に配分されている事業費は、配分する国庫をもとに推計したものである。
 ※表裏のほかに、平成30年度に発生した台風、豪雨等により被害をうけた公共土木施設等の災害復旧事業費がある。

(2) 補助事業 県別内訳表

(事業費ベース 単位：百万円)

	鳥 取 県											
	防災・被災、国土強靱化のための緊急対策			その他喫緊の課題への対応			国庫債務負担行為(ゼロ国)			合計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
港湾整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市街地整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交付金	4,636	0	4,636	878	0	878	5,514	0	5,514	0	5,514	5,514
災害復旧費等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	4,636	0	4,636	878	0	878	5,514	0	5,514	0	5,514	5,514

	鳥 根 県											
	防災・被災、国土強靱化のための緊急対策			その他喫緊の課題への対応			国庫債務負担行為(ゼロ国)			合計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
港湾整備	251	0	251	0	100	100	251	100	351	0	251	351
市街地整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交付金	6,812	0	6,812	699	0	699	7,511	0	7,511	0	7,511	7,511
災害復旧費等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	7,063	0	7,063	699	100	799	7,762	100	7,862	0	7,762	7,862

(事業費ベース 単位：百万円)

岡山県												
	防災・減災、国土強靱化のための緊急対策			その他喫緊の課題への対応			小計			国庫債務負担行為(ゼロ国)		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治水	0	0	0	1,500	0	1,500	1,500	0	1,500	0	0	1,500
海岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
港湾整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市街地整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交付金	6,317	0	6,317	429	0	429	6,746	0	6,746	0	0	6,746
災害復旧費等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	6,317	0	6,317	1,929	0	1,929	8,246	0	8,246	0	0	8,246

広島県												
	防災・減災、国土強靱化のための緊急対策			その他喫緊の課題への対応			小計			国庫債務負担行為(ゼロ国)		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
港湾整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市街地整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交付金	5,043	0	5,043	1,346	0	1,346	6,389	0	6,389	0	0	6,389
災害復旧費等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	5,043	0	5,043	1,346	0	1,346	6,389	0	6,389	0	0	6,389

(事業費ベース 単位：百万円)

山口県												
	防災・減災、国土強靱化のための緊急対策			その他喫緊の課題への対応			国庫債務負担行為(ゼロ国)			合計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
港湾整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市街地整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交付金	4,531	0	4,531	2,426	0	2,426	6,958	0	6,958	0	0	6,958
災害復旧費等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4,531	0	4,531	2,426	0	2,426	6,958	0	6,958	0	0	6,958

合計												
	防災・減災、国土強靱化のための緊急対策			その他喫緊の課題への対応			国庫債務負担行為(ゼロ国)			合計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治水	0	0	0	1,500	0	1,500	1,500	0	1,500	0	0	1,500
海岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
港湾整備	251	0	251	0	100	100	251	100	351	0	0	351
市街地整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交付金	27,340	0	27,340	5,778	0	5,778	33,118	0	33,118	0	0	33,118
災害復旧費等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	27,591	0	27,591	7,278	100	7,378	34,869	100	34,969	0	0	34,969

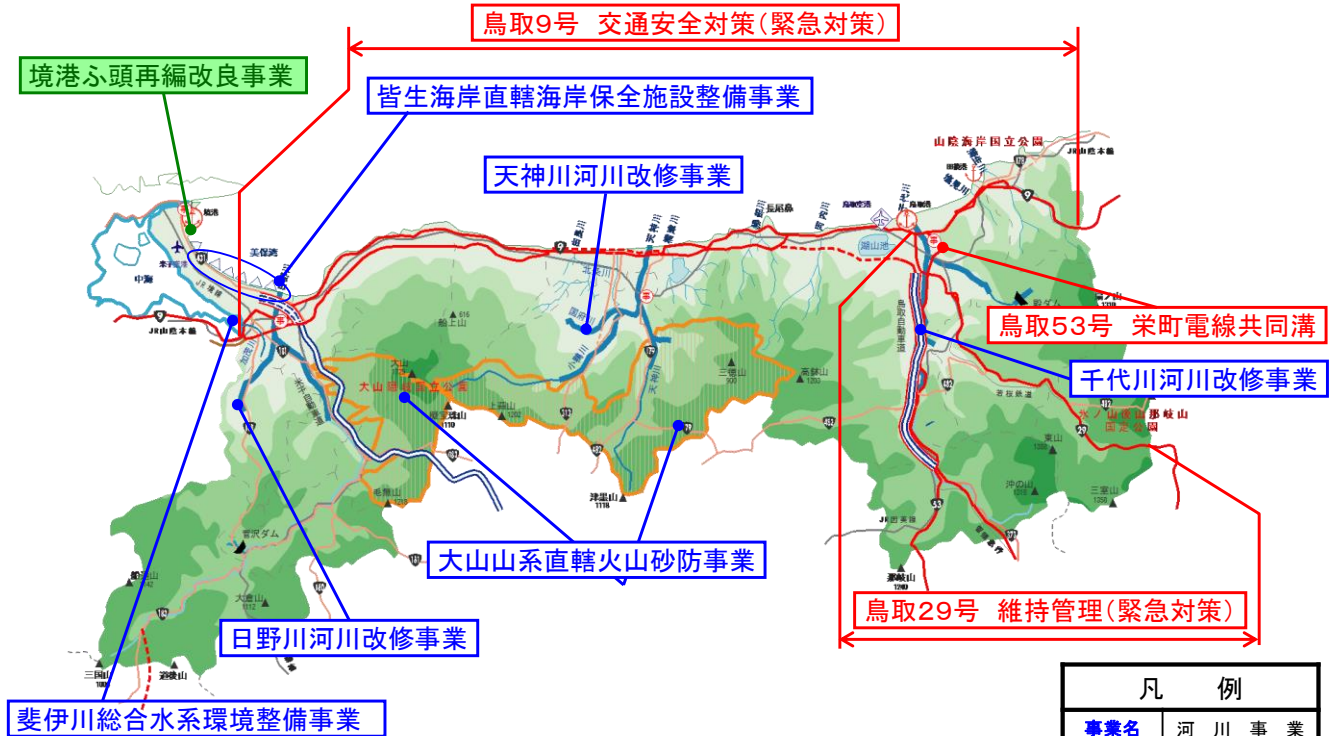
4.主要事業箇所

主要事業箇所一覧

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
I. 防災・減災、国土強靱化のための緊急対策					
天神川河川改修事業	河川	直轄			河-2
日野川河川改修事業	河川	直轄			河-3
大山山系直轄火山砂防事業	河川	直轄			河-5
皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業	河川	直轄			河-6
斐伊川河川改修事業	河川	直轄			河-7
江の川下流河川改修事業	河川	直轄			河-8
吉井川河川改修事業	河川	直轄			河-9
旭川河川改修事業	河川	直轄			河-10
高梁川河川改修事業	河川	直轄			河-11
芦田川河川改修事業	河川	直轄			河-12
江の川上流河川改修事業	河川	直轄			河-14
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業	河川	直轄			河-15
佐波川河川改修事業	河川	直轄			河-16
鳥取9号 交通安全対策（緊急対策）	道路	直轄		-	道-1
鳥取29号 維持管理（緊急対策）	道路	直轄		-	道-3
島根9号 交通安全対策（緊急対策）	道路	直轄		-	道-5
島根54号 維持管理（緊急対策）	道路	直轄		-	道-6
岡山2号 維持管理（緊急対策）	道路	直轄		-	道-8
広島2号 維持管理（緊急対策）	道路	直轄		-	道-12
山口191号 維持管理（緊急対策）	道路	直轄		-	道-14
境港心頭再編改良事業	港湾	直轄		-	港-1
浜田港防波堤（新北）整備事業	港湾	直轄		-	港-2
広島港海岸直轄海岸保全施設整備事業	港湾	直轄		-	港-5
II. その他喫緊の課題への対応					
千代川河川改修事業	河川	直轄			河-1
太田川河川改修事業	河川	直轄			河-13
鳥取53号 栄町電線共同溝	道路	直轄		-	道-2
岡山2号 維持管理	道路	直轄		-	道-9
山口9号 維持管理	道路	直轄		-	道-15
河下港国内物流ターミナル整備事業	港湾	補助	島根県	-	港-3
徳山下松港徳山地区国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		-	港-6

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
○ 国庫債務負担行為（ゼロ国債）					
斐伊川総合水系環境整備事業	河川	直轄			河-4
山陰道 大田・静間道路 静間・仁摩道路	道路	直轄		-	道-4
一般国道180号 岡山環状南道路	道路	直轄		-	道-7
一般国道2号 安芸バイパス	道路	直轄		-	道-10
広島54号 交通安全対策（吉田地区自転車歩行者道整備）	道路	直轄		-	道-11
一般国道2号 富海拡幅	道路	直轄		-	道-13
水島港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		-	港-4

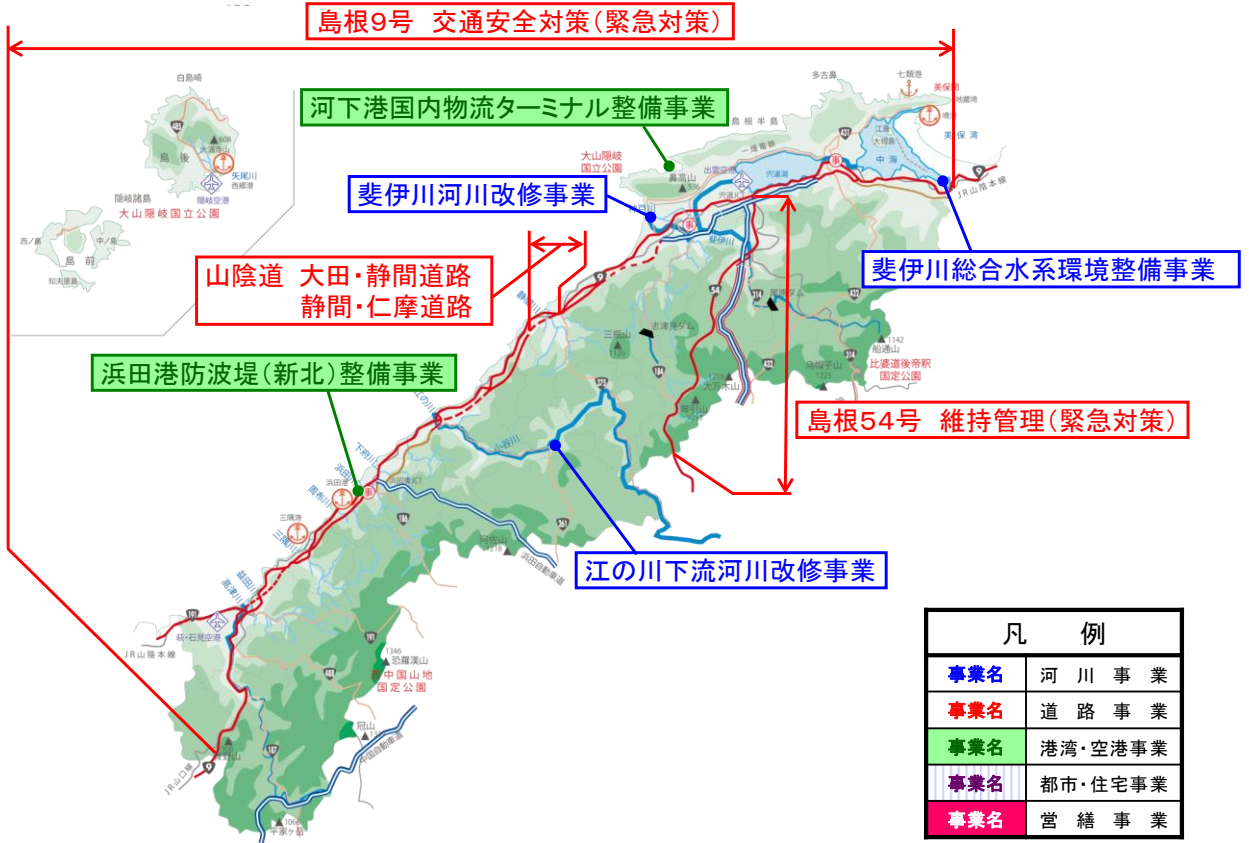
主要事業箇所【鳥取県】



凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営繕事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
千代川河川改修事業	河川	直轄		—	河-1
天神川河川改修事業	河川	直轄		—	河-2
日野川河川改修事業	河川	直轄		—	河-3
斐伊川総合水系環境整備事業	河川	直轄		—	河-4
大山山系直轄火山砂防事業	河川	直轄		—	河-5
皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業	河川	直轄		—	河-6
鳥取9号 交通安全対策(緊急対策)	道路	直轄		-	道-1
鳥取53号 栄町電線共同溝	道路	直轄		-	道-2
鳥取29号 維持管理(緊急対策)	道路	直轄		-	道-3
境港ふ頭再編改良事業	港湾	直轄		—	港-1

主要事業箇所【島根県】

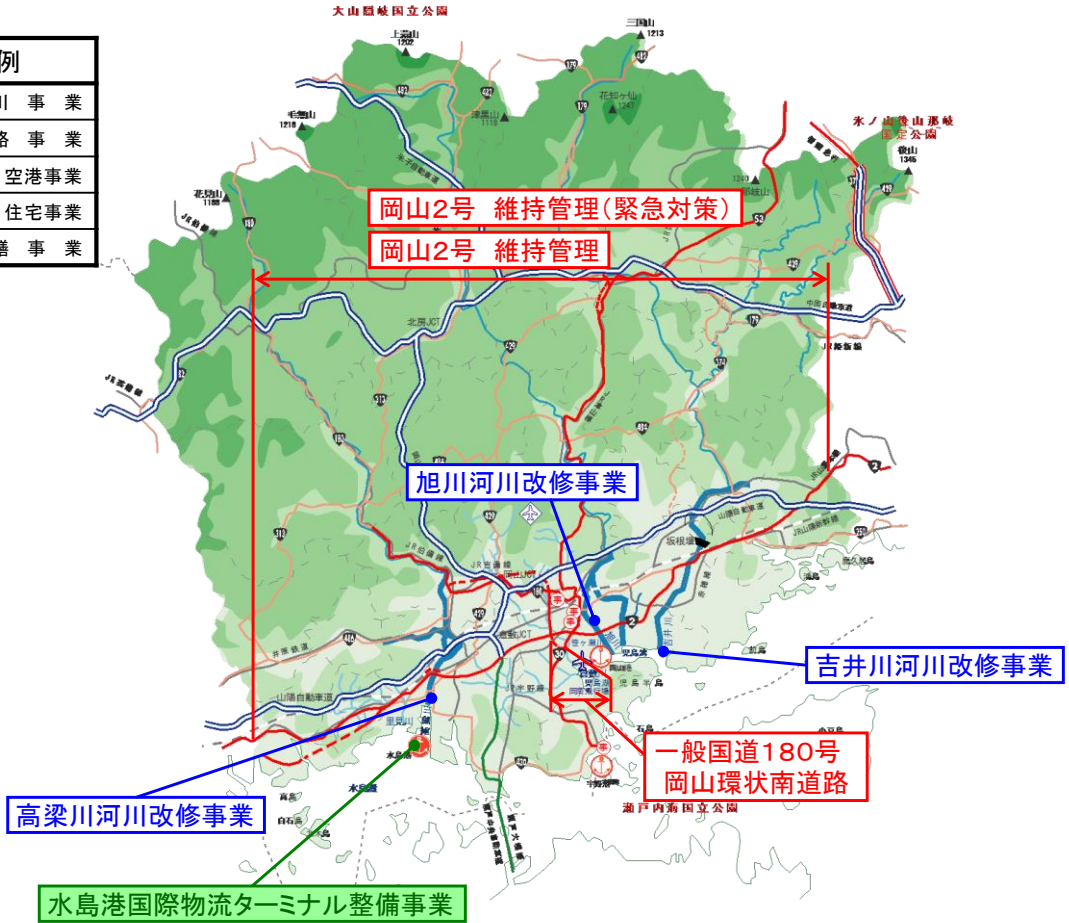


凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営繕事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
斐伊川総合水系環境整備事業	河川	直轄		—	河-4
斐伊川河川改修事業	河川	直轄		—	河-7
江の川下流河川改修事業	河川	直轄		—	河-8
山陰道 大田・静間道路 静間・仁摩道路	道路	直轄		-	道-4
島根9号 交通安全対策(緊急対策)	道路	直轄		-	道-5
島根54号 維持管理(緊急対策)	道路	直轄		-	道-6
浜田港防波堤(新北)整備事業	港湾	直轄		—	港-2
河下港国内物流ターミナル整備事業	港湾	補助	島根県	—	港-3

主要事業箇所【岡山県】

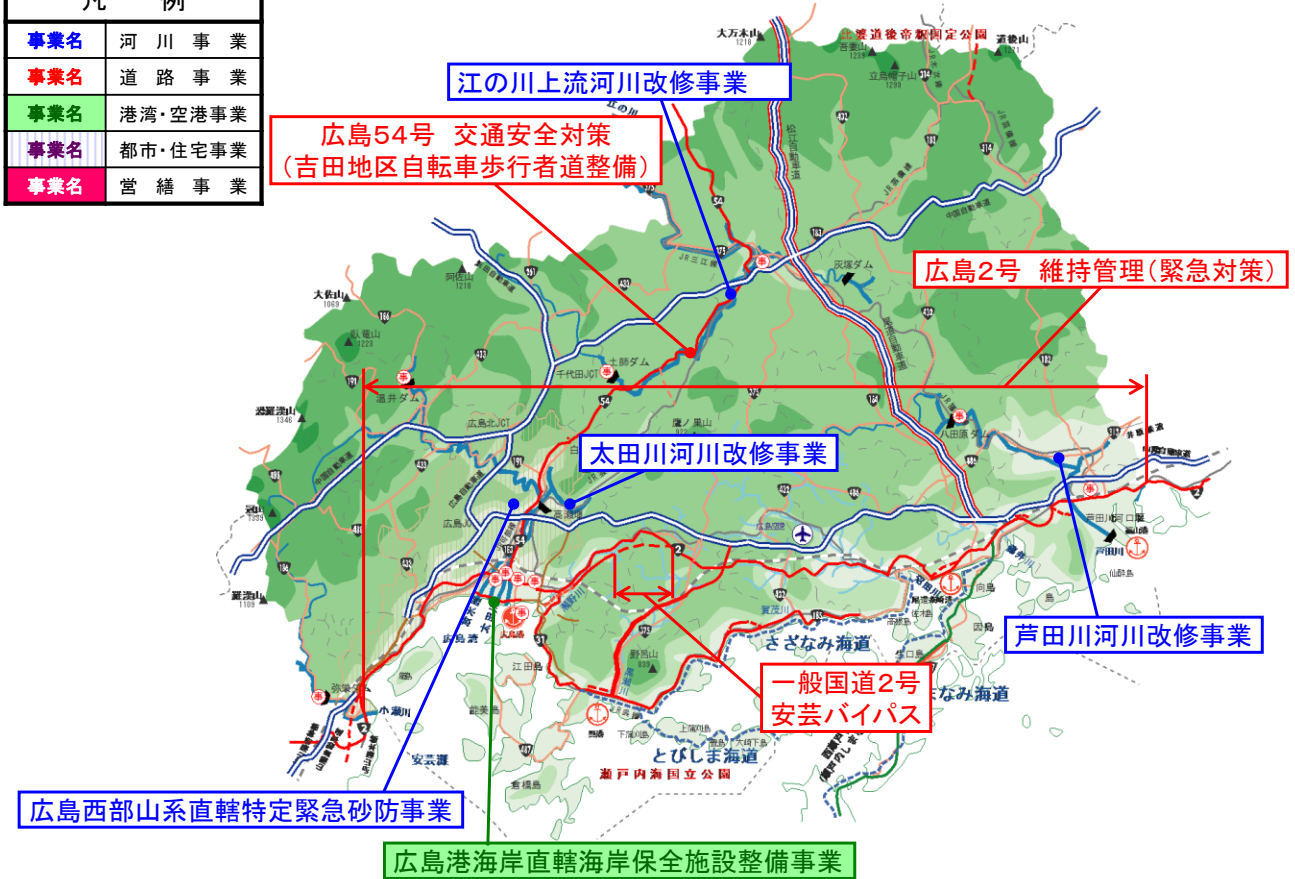
凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営繕事業



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
吉井川河川改修事業	河川	直轄		—	河-9
旭川河川改修事業	河川	直轄		—	河-10
高梁川河川改修事業	河川	直轄		—	河-11
一般国道180号 岡山環状南道路	道路	直轄		-	道-7
岡山2号 維持管理(緊急対策)	道路	直轄		-	道-8
岡山2号 維持管理	道路	直轄		-	道-9
水島港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-4

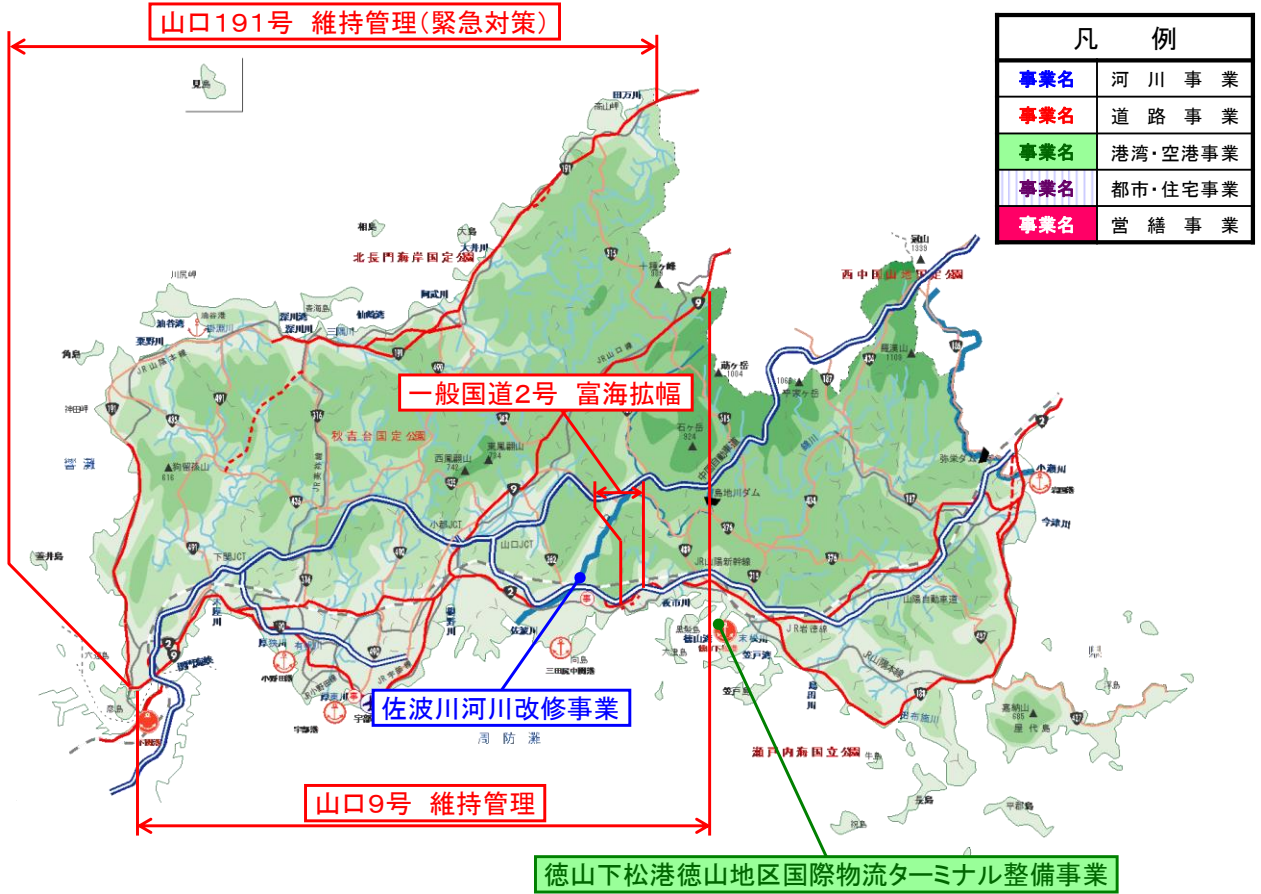
主要事業箇所【広島県】

凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営繕事業



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
芦田川河川改修事業	河川	直轄		—	河-12
太田川河川改修事業	河川	直轄		—	河-13
江の川上流河川改修事業	河川	直轄		—	河-14
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業	河川	直轄		—	河-15
一般国道2号 安芸バイパス	道路	直轄		-	道-10
広島54号 交通安全対策 (吉田地区自転車歩行者道整備)	道路	直轄		-	道-11
広島2号 維持管理 (緊急対策)	道路	直轄		-	道-12
広島港海岸直轄海岸保全施設整備事業	港湾	直轄		—	港-5

主要事業箇所【山口県】



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
佐波川河川改修事業	河川	直轄		—	河-16
一般国道2号 富海拡幅	道路	直轄		-	道-13
山口191号 維持管理(緊急対策)	道路	直轄		-	道-14
山口9号 維持管理	道路	直轄		-	道-15
徳山下松港徳山地区国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-6

事業別一覧表

○河川事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
千代川河川改修事業	河川	直轄		—	河-1
天神川河川改修事業	河川	直轄		—	河-2
日野川河川改修事業	河川	直轄		—	河-3
斐伊川総合水系環境整備事業	河川	直轄		—	河-4
大山山系直轄火山砂防事業	河川	直轄		—	河-5
皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業	河川	直轄		—	河-6
斐伊川河川改修事業	河川	直轄		—	河-7
江の川下流河川改修事業	河川	直轄		—	河-8
吉井川河川改修事業	河川	直轄		—	河-9
旭川河川改修事業	河川	直轄		—	河-10
高梁川河川改修事業	河川	直轄		—	河-11
芦田川河川改修事業	河川	直轄		—	河-12
太田川河川改修事業	河川	直轄		—	河-13
江の川上流河川改修事業	河川	直轄		—	河-14
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業	河川	直轄		—	河-15
佐波川河川改修事業	河川	直轄		—	河-16

○道路事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
鳥取9号 交通安全対策（緊急対策）	道路	直轄		-	道-1
鳥取53号 栄町電線共同溝	道路	直轄		-	道-2
鳥取29号 維持管理（緊急対策）	道路	直轄		-	道-3
山陰道 大田・静間道路 静間・仁摩道路	道路	直轄		-	道-4
島根9号 交通安全対策（緊急対策）	道路	直轄		-	道-5
島根54号 維持管理（緊急対策）	道路	直轄		-	道-6
一般国道180号 岡山環状南道路	道路	直轄		-	道-7
岡山2号 維持管理（緊急対策）	道路	直轄		-	道-8
岡山2号 維持管理	道路	直轄		-	道-9
一般国道2号 安芸バイパス	道路	直轄		-	道-10
広島54号 交通安全対策（吉田地区自転車歩行者道整備）	道路	直轄		-	道-11
広島2号 維持管理（緊急対策）	道路	直轄		-	道-12
一般国道2号 富海拡幅	道路	直轄		-	道-13
山口191号 維持管理（緊急対策）	道路	直轄		-	道-14
山口9号 維持管理	道路	直轄		-	道-15

○港湾・空港整備事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
境港心頭再編改良事業	港湾	直轄		—	港-1
浜田港防波堤（新北）整備事業	港湾	直轄		—	港-2
河下港国内物流ターミナル整備事業	港湾	補助	島根県	—	港-3
水島港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-4
広島港海岸直轄海岸保全施設整備事業	港湾	直轄		—	港-5
徳山下松港徳山地区国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-6

●その他喫緊の課題への対応

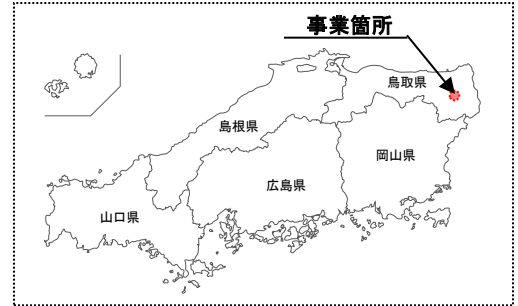
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

千代川では、平成30年7月豪雨により河川水位が上昇し、支川の排水不良による内水被害が生じました。このため、補正予算により緊急的に河道掘削を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

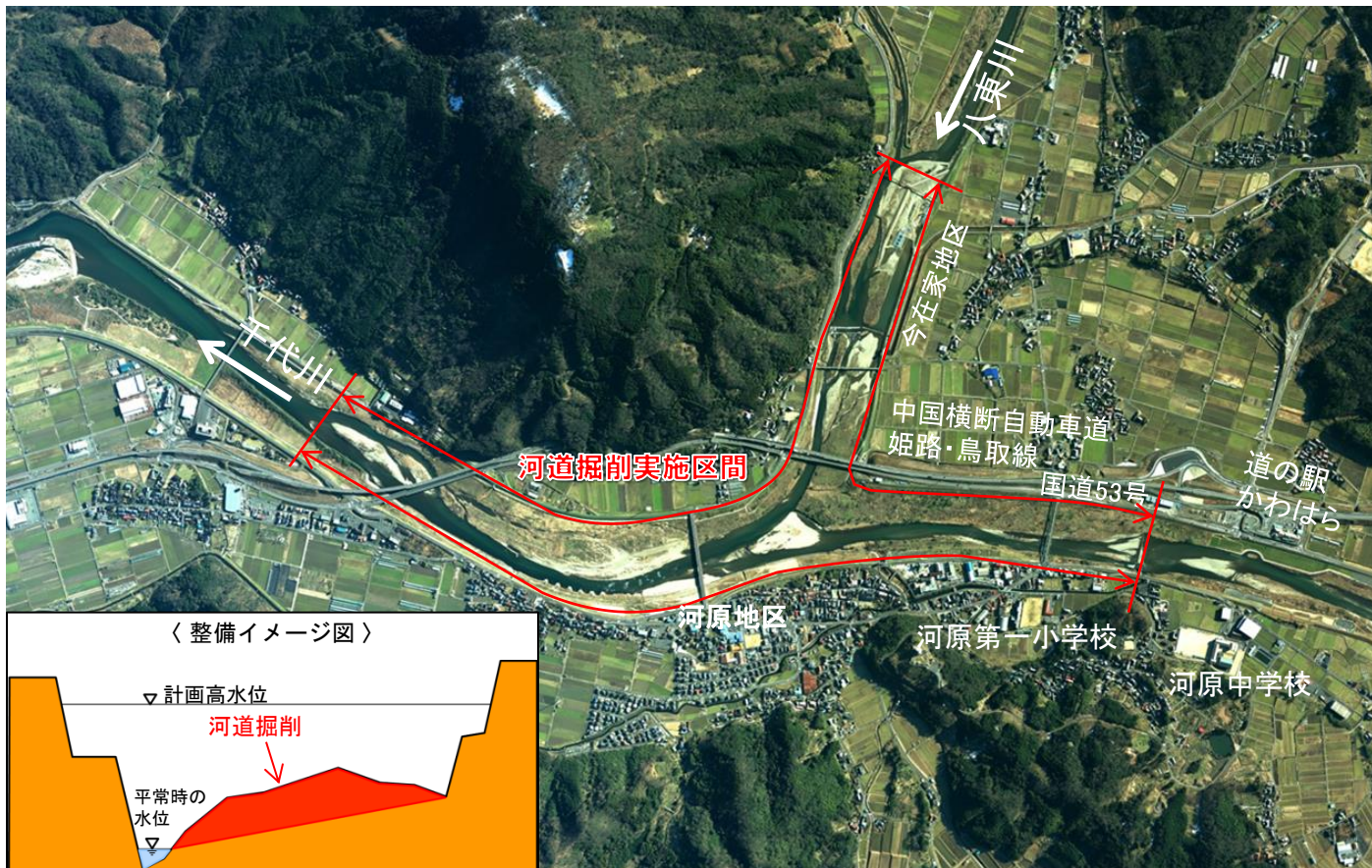
2. 事業箇所

とっとり かわはら ふくろがわら
鳥取県鳥取市河原町袋河原地先



3. 平成30年度(補正) 予定事業内容

千代川袋河原地先において河道掘削を実施します。



4. 期待される整備効果

河道掘削を実施することで本川水位を下げるるとともに、再度同規模の洪水が発生した際にも河原地区、今在家地区の内水被害の軽減を図ります。

●防災・減災、国土強靱化のための緊急対策

事業推進

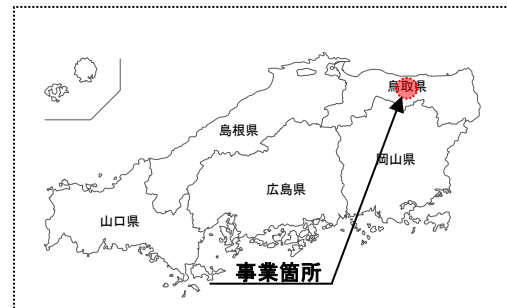
1. 事業の必要性及び概要

天神川の支川小鴨川、国府川下流部では内水による浸水被害が頻繁に起こっています。また、国府川の米積地先は、固定堰による洪水時の水位のせき上げや河川内に堆積した土砂等により河川整備計画の目標洪水に対し流下能力が不足しています。

このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ、補正予算により緊急的に河道掘削・樹木伐採等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

- ・鳥取県倉吉市巖城地先
- ・鳥取県倉吉市和田東町～国府地先
- ・鳥取県倉吉市下米積～下福田地先



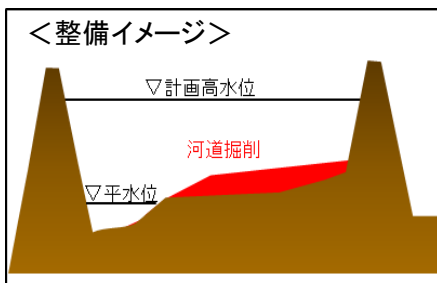
3. 平成30年度(補正) 予定事業内容

小鴨川巖城地先、国府川和田東町～国府地先、下米積～下福田地先において、河道掘削・樹木伐採及びオケ崎堰の改修を実施します。

<河道掘削施工イメージ写真>



<整備イメージ>



4. 期待される整備効果

河道掘削・樹木伐採及び堰改修を実施することで、内水被害の軽減及び河川整備計画の目標である昭和34年9月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合において、周辺地域の浸水被害の防止を図ります。

法勝寺川の堤防補強対策

●防災・減災、国土強靱化のための緊急対策

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

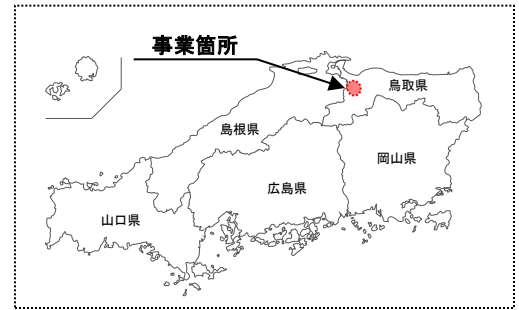
日野川の支川法勝寺川の法勝寺地先は、高齢者が多く避難の困難度が高い地域であるため、堤防からの越水等により浸水被害が発生した場合、逃げ遅れによって被害が拡大するおそれがあります。このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ、補正予算により緊急的に堤防の裏法尻補強を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

さいはくぐんなんぶちようほっしょうじ
鳥取県西伯郡南部町法勝寺地先

3. 平成30年度(補正)予定事業内容

法勝寺川法勝寺地先において堤防の裏法尻補強を実施します。



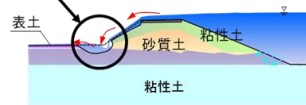
対策箇所の状況



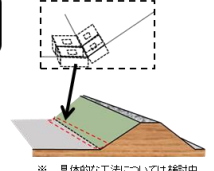
対策イメージ

堤防の裏法尻補強

越水した場合には深掘れの進行を遅らせることにより、決壊までの時間を少しでも延ばす



堤防裏法尻をブロック等で補強



4. 期待される整備効果

堤防裏の法尻補強を実施することにより、堤防決壊までの時間を少しでも引き延ばし、周辺地域の逃げ遅れによる被害を軽減させます。

事業推進

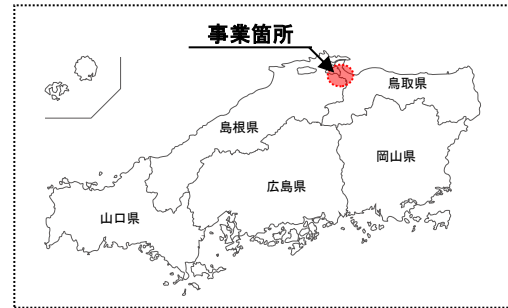
1. 事業の必要性及び概要

斐伊川水系中海は、ラムサール条約登録湿地に認定されており、多様な水鳥が飛来するなど、重要な湿地となっています。しかしながら、自然河岸やアマモ等の藻場が減少し、赤潮が発生するなど水質についての課題が発生しています。

このため、水質及び沿岸環境の改善を目的として、浅場整備や覆砂を実施することにより、湖の自然浄化機能を回復させ、湖の利用を促進します。

2. 事業箇所

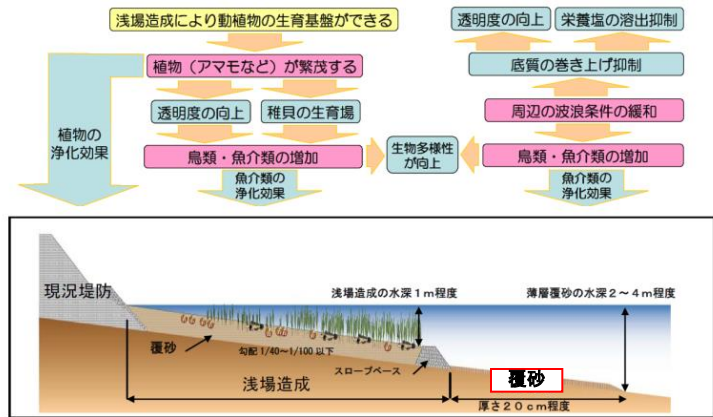
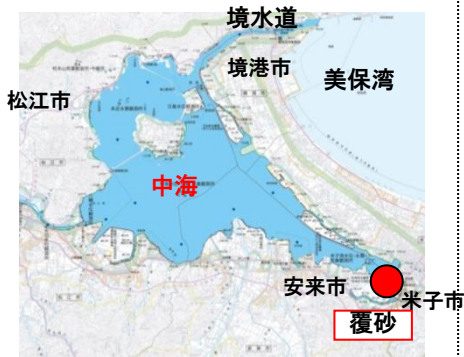
- よなご きんかい
 ・鳥取県米子市錦海地先
- やすぎ ほひしま
 ・島根県安来市穂日島町地先



3. 平成30年度(補正)予定事業内容

中海(米子湾)の錦海地先、穂日島地先で覆砂を行います。

平成30年度(補正)実施予定箇所

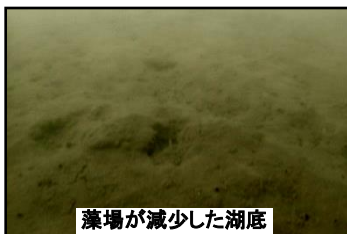


■浅場整備及び覆砂の整備効果イメージ

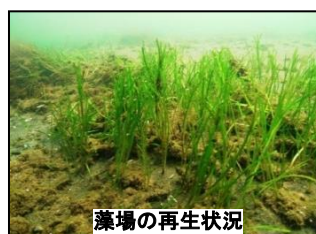
4. 期待される整備効果

浅場整備及び覆砂により、藻場の再生等を促し、湖の自然浄化機能の回復による水質及び沿岸環境の改善を図ります。また、水環境の改善により、湖の利用が多様化し、地域の活性化が図られるなどの効果も期待されます。

■現状



■整備後



●防災・減災、国土強靱化のための緊急対策

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

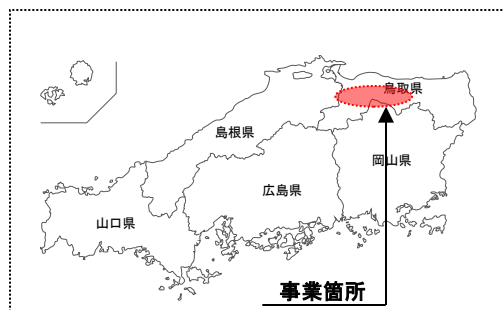
大山山系の源頭部は脆弱な地質で荒廃が著しく、山麓斜面には侵食されやすい火山堆積物や周辺には風化の進んだ花崗岩が分布しているため、降雨のたびに激しい土砂移動が生じています。

土砂・流木の流出による被災など、近年の豪雨災害の特徴を踏まえ、被害を防止するための透過型砂防堰堤等の整備を実施します。

2. 事業箇所

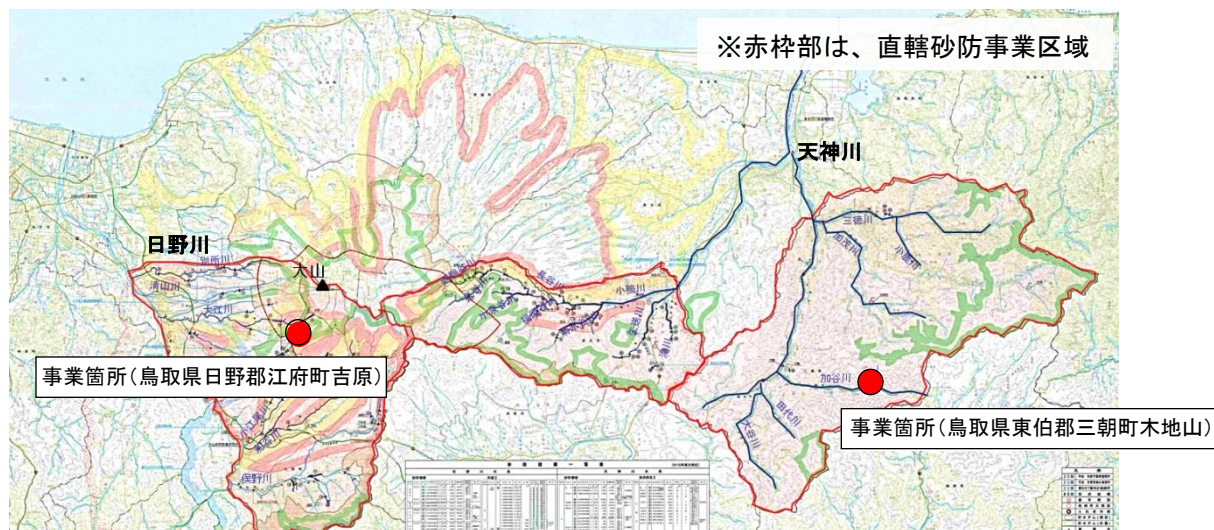
大山山系(天神川) : 鳥取県東伯郡三朝町木地山地先

大山山系(日野川) : 鳥取県日野郡江府町吉原地先



3. 平成30年度(補正)予定事業内容

砂防堰堤等の整備を実施します。

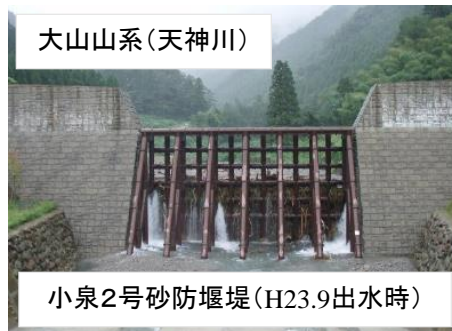


4. 期待される整備効果

透過型砂防堰堤等の整備により、土砂・流木の流出による被害を防止します。また、天神川下流の市街地や日野川下流の市街地において、河床上昇による洪水氾濫の防止・軽減を図ります。



透過型砂防堰堤イメージ



土砂・流木捕捉事例

●防災・減災、国土強靱化のための緊急対策

事業推進

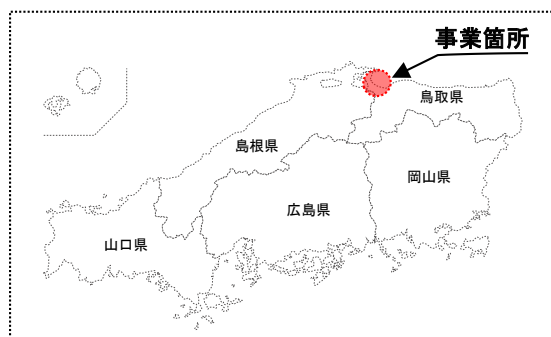
1. 事業の必要性及び概要

皆生海岸は、背後地には、皆生温泉街や住宅密集地があり、国道431号沿いには商業施設が多数進出していることなどから、高波などによる侵食被害の影響が大きい地域です。

侵食対策や観測体制の強化として施設改良及び海象観測所の改良を実施します。

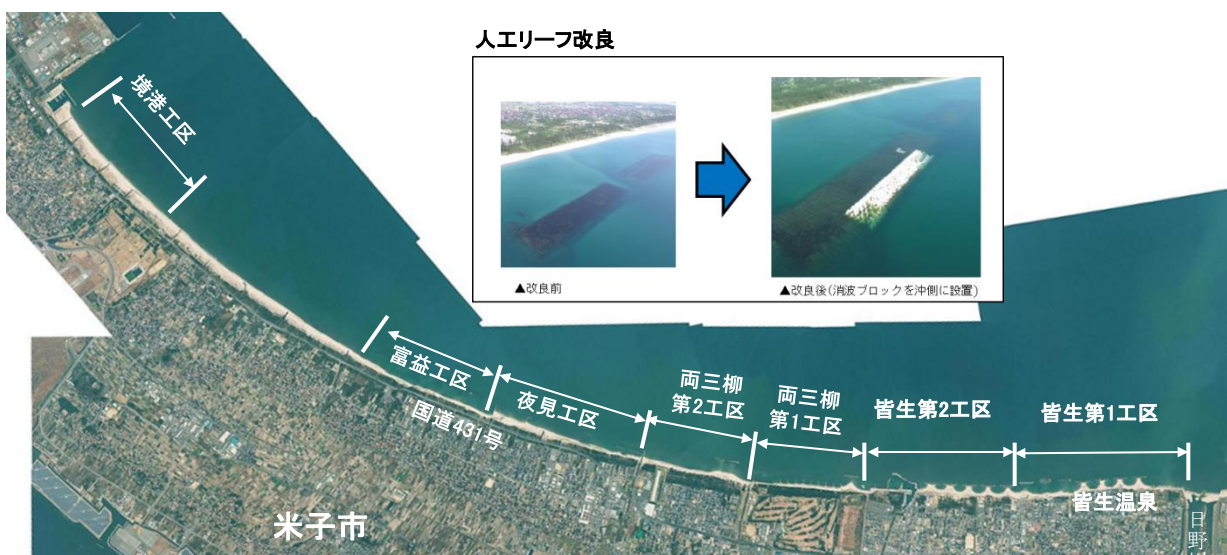
2. 事業箇所

よなご とみます
鳥取県米子市富益地先他



3. 平成30年度(補正)予定事業内容

皆生海岸の高潮・高波対策として、富益工区において人工リーフ改良を実施します。また、観測体制の強化として、海象観測施設の改良を実施します。



4. 期待される整備効果

人工リーフ改良を早期に完了させることで、高波などによる海岸侵食被害を防止するとともに、越波による浸水被害を軽減します。

富益工区(H29.10台風21号通過後)



●防災・減災、国土強靱化のための緊急対策

事業推進

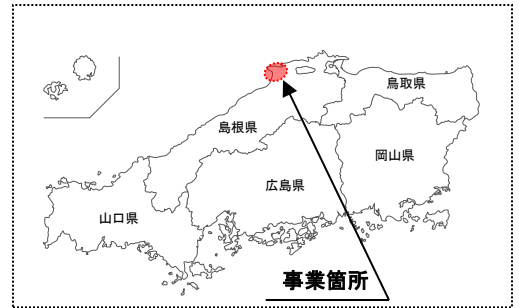
1. 事業の必要性及び概要

斐伊川水系神戸川かんだがわの洪水時に新内藤川しんないとうがわ及び午頭川ごずがわの内水排除を行う新内藤川排水機場は、浸水により排水機場の機能に支障が生じるおそれがあります。

このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ、補正予算により緊急的に機器の嵩上げ、建屋の水密化等の対策を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

いずも にしどの
島根県出雲市西園町地先



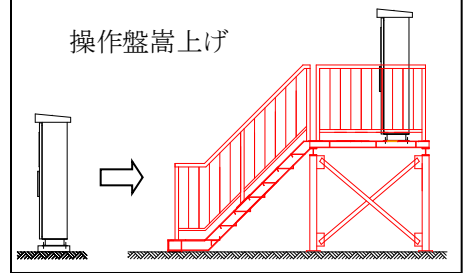
3. 平成30年度(補正) 予定事業内容

西園地先において、浸水による機能停止を防止するため、排水機場の耐水化を実施します。

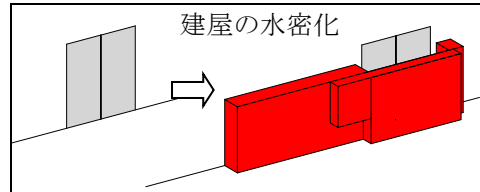


整備イメージ

操作盤嵩上げ



建屋の水密化



4. 期待される整備効果

排水機場の耐水化を実施することで、想定最大規模の洪水が発生した場合においても、浸水範囲や浸水継続時間の減少、復旧・復興活動の早期開始等による被害の軽減に寄与します。

江の川下流の堤防強化対策

●防災・減災、国土強靱化のための緊急対策

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

江の川の^{いんばら}因原地先は、堤防詳細点検の結果、堤防の浸透に対する安全性が不足しています。当該地区には、養護支援施設等が存在しており、一度氾濫した場合には甚大な被害が発生するおそれがあります。

このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ、補正予算により緊急的に堤防の浸透対策を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

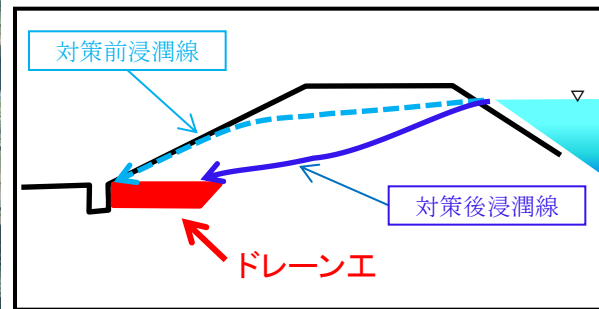
^{おおちぐん かわもとまち いんばら}
島根県邑智郡川本町因原地先

3. 平成30年度(補正) 予定事業内容

江の川下流因原地先において、堤防の浸透対策を実施します。



〈整備イメージ〉



堤防法尻にドレーンを整備することにより、堤防内にしみこんだ水の水面(浸潤線)を低下させ、堤防の安全度を向上させます。

4. 期待される整備効果

堤防の浸透対策を実施することで、堤防決壊等の重大な災害を防止し、周辺地域の洪水氾濫による浸水被害の防止・軽減を図ります。

吉井川河川改修事業 ゼロメートル地帯の高潮対策

事業費1,975百万円

河-9

※吉井川水系全体

●防災・減災、国土強靱化のための緊急対策

事業推進

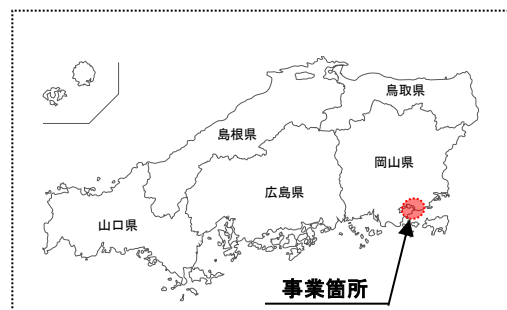
1. 事業の必要性及び概要

吉井川の河口部である岡山平野は干拓により形成されたゼロメートル地帯であり、高潮による浸水被害を受けやすく、河川水や海水の流入により甚大な浸水被害が発生するおそれがあります。

このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ、補正予算により緊急的に高潮堤防の整備を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

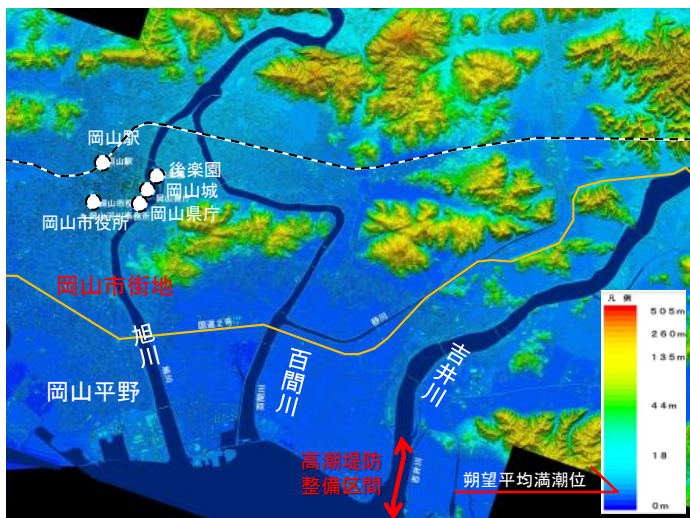
2. 事業箇所

おかやましひがしくにしこうざい
岡山県岡山市東区西幸西地先

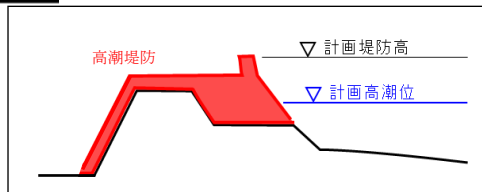


3. 平成30年度(補正)予定事業内容

吉井川西幸西地先において、高潮堤防の高さが不足する区間の堤防整備を実施します。



水面より低い市街地（吉井川）



整備イメージ



完成した高潮堤防

4. 期待される整備効果

高潮堤防を整備することで、既往最高潮位を記録した高潮（平成16年8月高潮）が再び発生した場合においても、背後地域の浸水被害を解消します。

●防災・減災、国土強靱化のための緊急対策

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

倉安川排水樋門は、洪水時に旭川の水位が上昇した際に樋門を閉め、洪水が居住地側に流入することによる浸水被害を防ぐ河川管理施設です。大規模な地震による液状化が発生した場合には、樋門の機能を果たすことが出来ず、浸水被害が発生するおそれがあります。

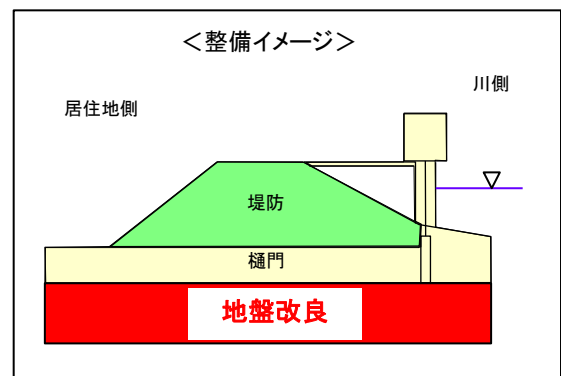
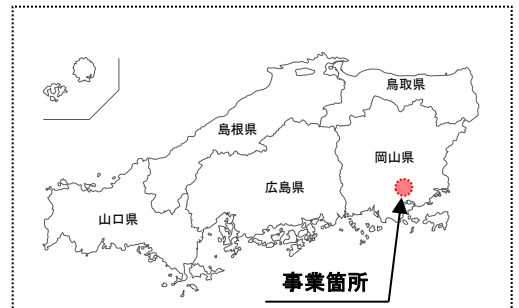
このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ、補正予算により緊急的に倉安川排水樋門の地震対策を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

おかやましなかくあみはま
岡山県岡山市中区網浜地先

3. 平成30年度(補正)予定事業内容

旭川網浜地先において、樋門の地震対策として地盤改良を実施します。



4. 期待される整備効果

樋門の地震対策を実施することにより、大規模地震時における地盤の液状化等による樋門の被災を軽減し、背後地域へ洪水が流入することによる二次被害を軽減します。

●防災・減災、国土強靱化のための緊急対策

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

高梁川の河口部である岡山平野は干拓により形成されたゼロメートル地帯であり、大規模な地震による液状化現象が発生した場合には、堤防等が沈下・崩壊する可能性があり、河川水や海水の流入により、甚大な浸水被害が発生するおそれがあります。

このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ、補正予算により緊急的に堤防の地震対策を実施し、地域の安全性の向上を図ります。

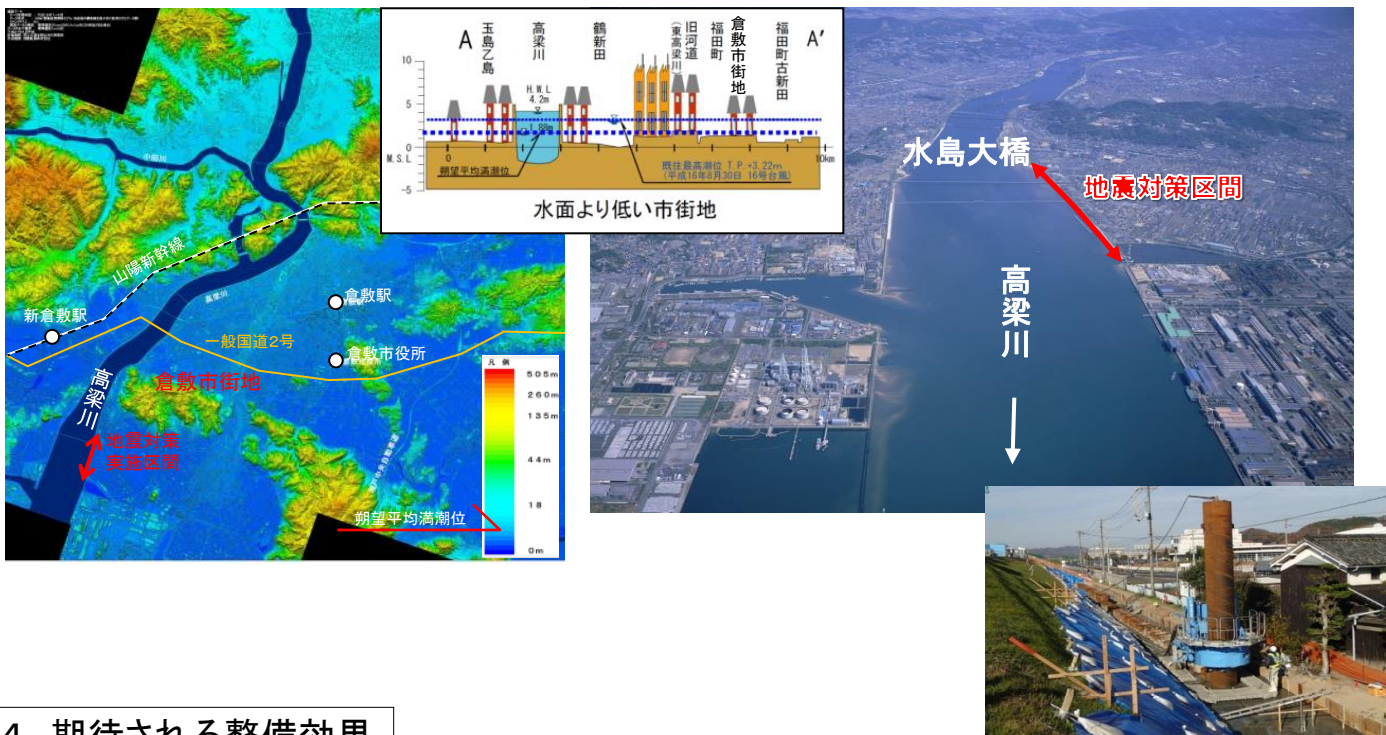
2. 事業箇所

くらしきし つるしんでん
岡山県倉敷市鶴新田地先



3. 平成30年度(補正)予定事業内容

高梁川鶴新田地先において堤防の地震対策を実施します。



地震対策の状況

4. 期待される整備効果

堤防の地震対策を行うことで、大規模地震時における液状化等による堤防の被災を軽減させ、背後地域への河川水や海水の流入による浸水被害を軽減します。

芦田川の堤防強化対策

※芦田川水系全体

●防災・減災、国土強靱化のための緊急対策

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

あしだかわ えきや

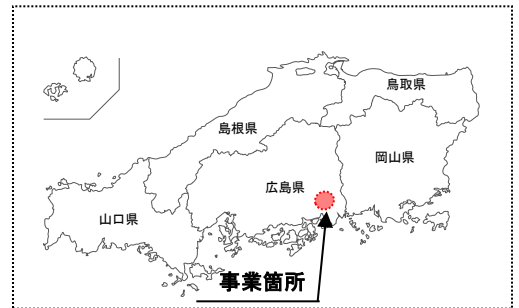
芦田川駅家地先では堤防詳細点検の結果、堤防の浸透に対する安全性が不足しています。当該地区には人口・資産が集中しており、一度氾濫した場合には甚大な被害が発生するおそれがあります。

このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ、補正予算により緊急的に堤防の浸透対策を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

ふくやま えきや

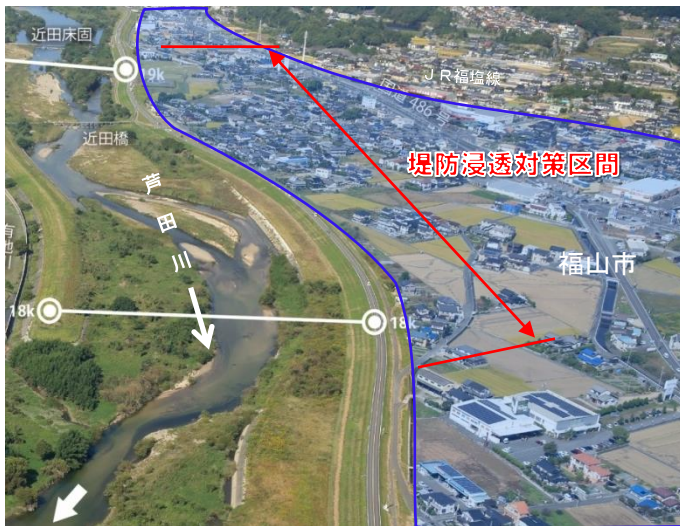
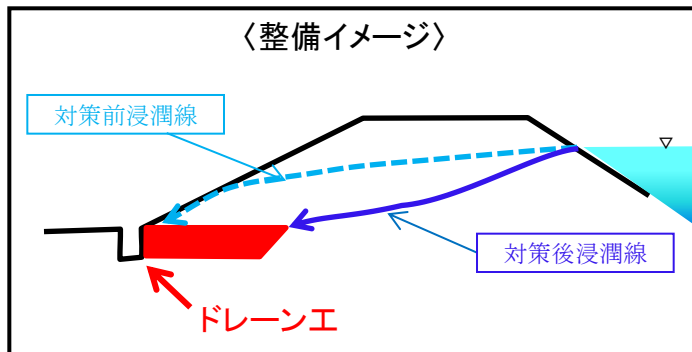
広島県福山市駅家町地先



3. 平成30年度(補正)予定事業内容

えきや

芦田川駅家地先において、堤防の浸透対策を実施します。

堤防法尻にドレーンを整備することにより、堤防内にしみこんだ水の水面(浸潤線)を低下させ、堤防の安全度を向上させます。

4. 期待される整備効果

堤防の浸透対策を実施することで、堤防決壊等の重大な災害を防止し、周辺地域の洪水氾濫による浸水被害の防止・軽減を図ります。

●その他喫緊の課題への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

平成30年7月豪雨により三篠川では、観測史上最大の流量を記録し、上深川地先では、浸水被害が各所で発生しました。

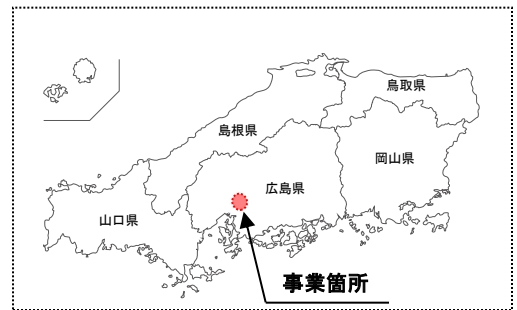
このため、緊急的に河道掘削を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

あさきた かみふかわ
 広島県広島市安佐北区上深川地先

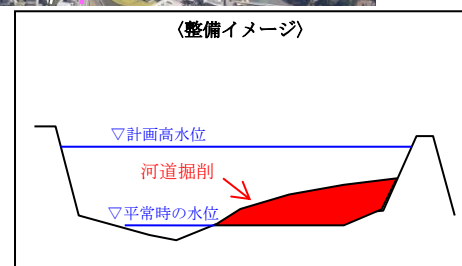
3. 平成30年度(補正)予定事業内容

みささがわ かみふかわ
 三篠川上深川地先において、河道掘削を実施します。



4. 期待される整備効果

河道掘削を実施することで、平成30年7月洪水(戦後最大洪水)が再び発生した場合においても、周辺地域の浸水被害の軽減を図ります。



●防災・減災、国土強靱化のための緊急対策

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

江の川の上流部に位置する三次市青河町片山地先^{みよし あおが かたやま}は、堤防が未整備であり、平成30年7月豪雨では広範囲で浸水被害が発生しています。

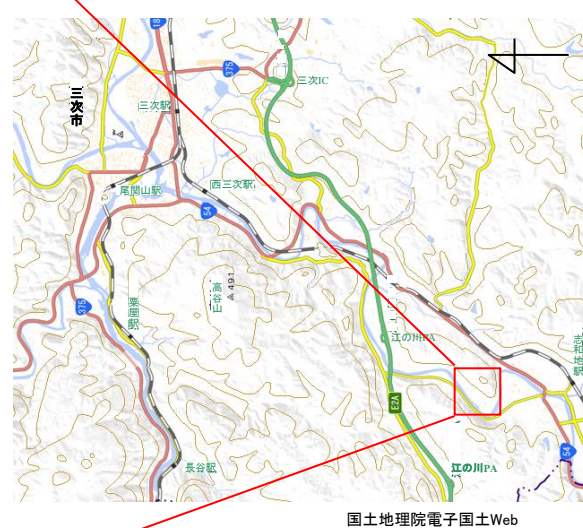
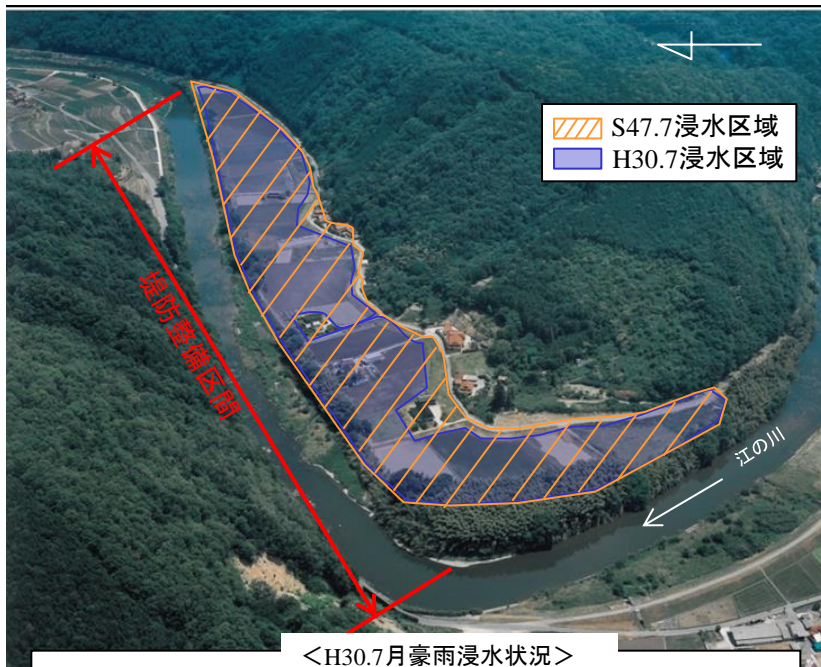
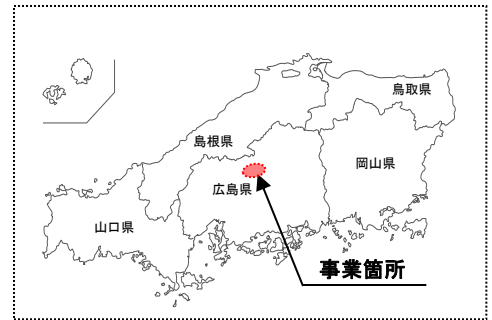
このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ、補正予算により緊急的に堤防整備を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

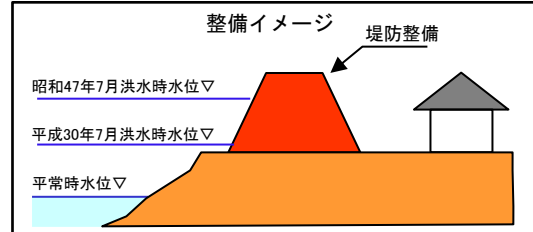
広島県三次市青河町片山地先

3. 平成30年度(補正)予定事業内容

江の川の片山地先において、堤防整備を実施します。



<H30.7月豪雨浸水状況>



4. 期待される整備効果

堤防整備を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水（戦後最大の洪水）が再び発生した場合でも、片山地先の家屋浸水被害の防止を図ります。

広島西部山系直轄特定緊急砂防事業

広島土砂災害被災地の集中的な土砂災害対策

事業費370百万円

●防災・減災、国土強靱化のための緊急対策

事業推進

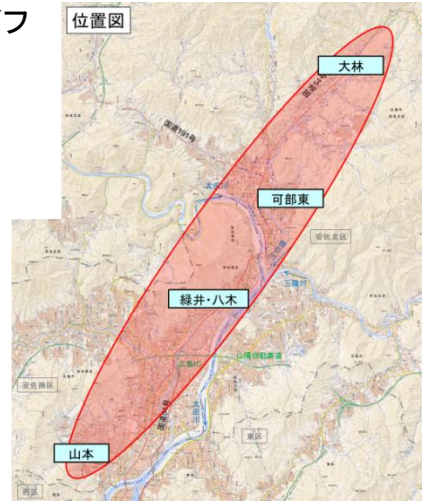
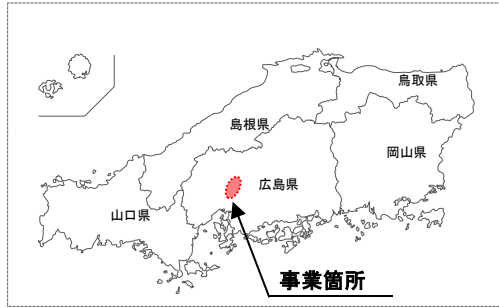
1. 事業の必要性及び概要

平成26年8月豪雨による広島県広島市における土砂災害では、死者77名※等の甚大な被害が発生しました。特に被害の著しかった広島市安佐北区、安佐南区において、平成27年度より特定緊急砂防事業を実施しています。（※災害関連死3名を含む。）

平成30年7月豪雨等を踏まえ、避難路・避難場所やインフラ・ライフラインを保全するために砂防堰堤等の整備を実施します。

2. 事業箇所

あさきたく
広島県広島市安佐北区
おおぼやし
大林地先他
あさみなみく
広島県広島市安佐南区
みどりい・やぎ
緑井・八木地先他



3. 平成30年度(補正) 予定事業内容

砂防堰堤等の整備を実施します。



広島市安佐南区 緑井・八木地区

※青線部は、事業を実施している溪流

4. 期待される整備効果

砂防堰堤等の整備を短期集中的に実施することで、避難路・避難場所、インフラ・ライフラインを保全します。また、平成26年8月豪雨と同規模の降雨による土石流等に対し、下流の家屋約2,000戸等を保全します。



緑井・八木地区で完成した砂防堰堤(H29.3完成)



緑井・八木地区(H26.8豪雨時)

被災状況

●防災・減災、国土強靱化のための緊急対策

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

佐波川の畑地先^{はた}においては、土砂堆積により整備計画の目標に対し、流下能力が不足しており、背後地には資産が集中していることから、戦後最大となる昭和26年7月洪水と同規模の洪水が発生した場合は甚大な浸水被害が発生します。

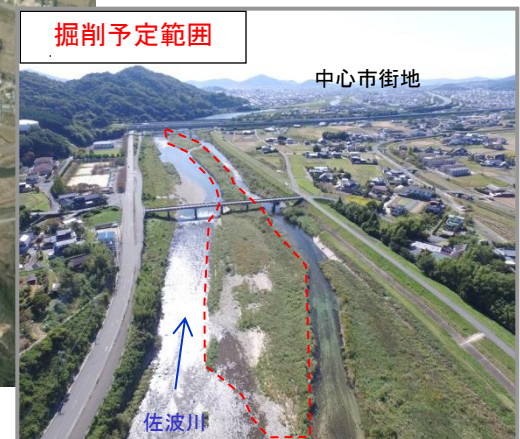
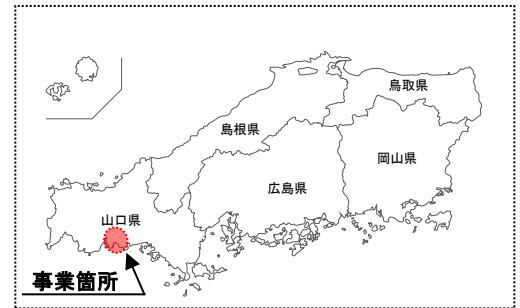
このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ、補正予算により緊急的に河道掘削・樹木伐採を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

山口県防府市畑地先^{ほうふ はた}

3. 平成30年度(補正)予定事業内容

佐波川畑地先において河道掘削・樹木伐採を実施します。



4. 期待される整備効果

河道掘削・樹木伐採を実施することで、河川整備計画の目標である昭和26年7月規模の洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合において、周辺地域の家屋浸水被害の防止を図ります。

●防災・減災国土強靱化のための緊急対策

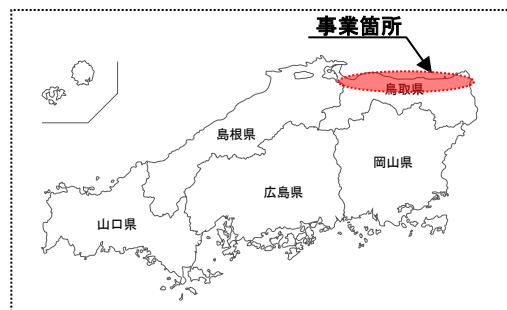
1. 事業の必要性及び概要

一般国道9号は、京都府京都市から山口県下関市を結ぶ主要幹線道路です。

鳥取県内では、平成29年1月から2月に大雪による車両滞留が発生するなど、広域交通を担う道路における豪雪や豪雨における法面・盛土の土砂災害等により広域迂回など社会的影響が大きいことから、緊急対策を行うものです。

2. 事業箇所

一般国道9号 (鳥取県岩美町～米子市)



3. 平成30年度(補正) 予定事業内容

チェーンベース、情報提供板等の整備を行います。

鳥取9号交通安全対策(緊急対策)



●その他喫緊の課題への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

さかえまち

栄町電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに震災時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援します。

2. 事業箇所

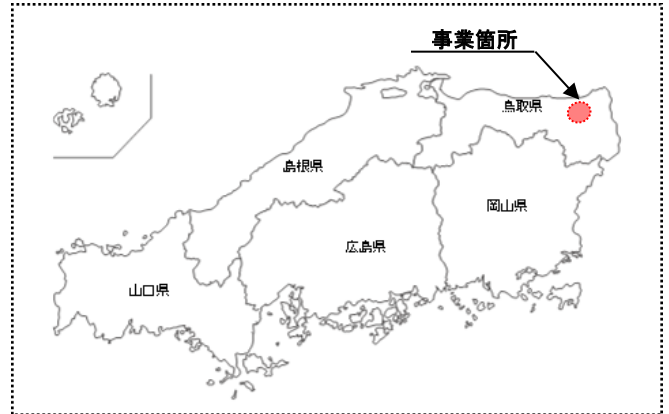
とっとり さかえまち

とっとり もとまち

鳥取県鳥取市栄町～鳥取県鳥取市元町

3. 平成30年度(補正) 予定事業内容

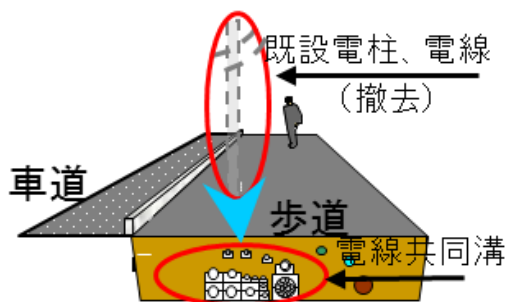
電線共同溝の 本体工事を推進します。



現況写真



《イメージ図》



《整備の必要性(イメージ写真)》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれがあるほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。



<電柱の倒壊による道路閉塞の事例>



<歩行の支障となる電柱の事例>

●防災・減災国土強靱化のための緊急対策

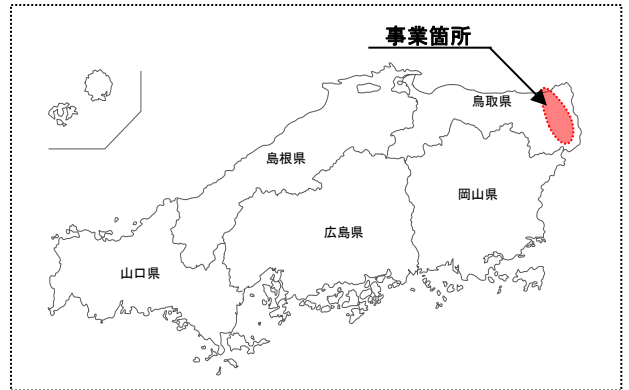
1. 事業の必要性及び概要

一般国道29号は兵庫県姫路市から鳥取県鳥取市を結ぶ主要幹線道路です。

土砂災害等の危険性が高い箇所について緊急対策を実施することで、豪雨等の異常気象による災害発生リスクを軽減し、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

2. 事業箇所

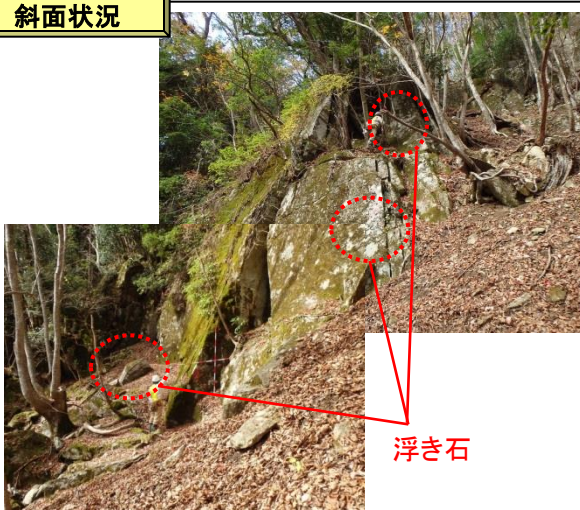
一般国道29号 (鳥取県八頭郡若桜町～鳥取市)



3. 平成30年度(補正) 予定事業内容

落石防護柵工等の法面对策のほか冠水対策、豪雪対策を行います。

斜面状況



斜面状況



法面对策事例



山陰道 大田・静間道路 静間・仁間道路

事業費 1, 015百万円(ゼロ国債)

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

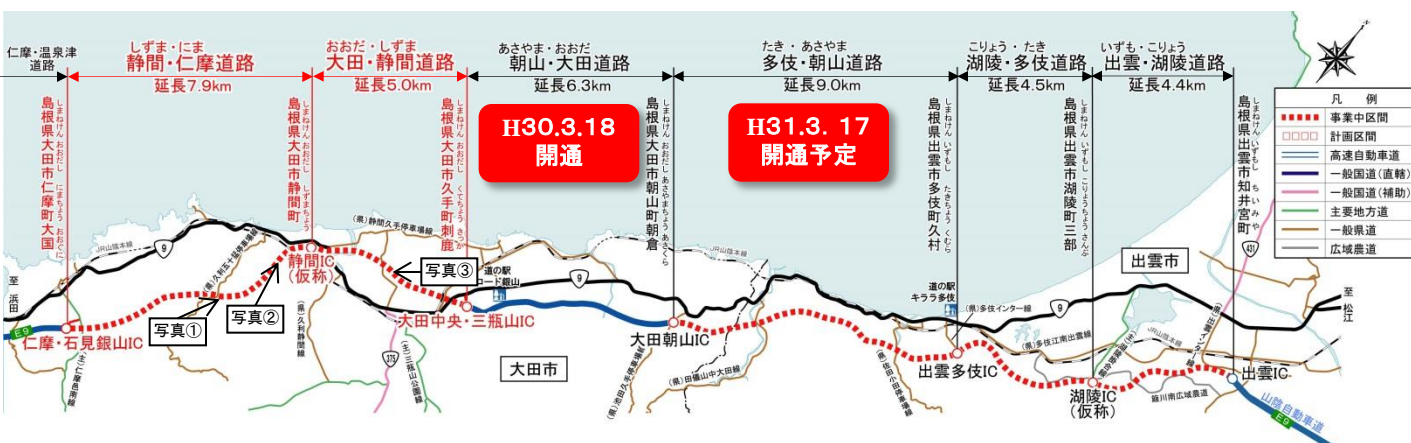
山陰道 大田・静間道路、静間・仁間道路は、島根県の東西の連絡性の強化、災害時の代替路の確保、現道の急カーブや急勾配の解消等を目的とした延長12. 9kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

島根県大田市久手町刺鹿～島根県大田市仁摩町大國

3. 平成30年度(補正) 予定事業内容

次年度に発注予定であった改良工事を前倒しすることで、着実に事業進捗を図ります。



写真① 五十猛トンネル工事の様子



写真② 静間跨線橋の上部工事の様子



写真③ 長久地区の道路改良工事の様子

4. 期待される整備効果

■災害時等の代替路線の確保

国道9号(大田～仁摩間)では事故による通行止めが平均2. 1回/年発生しており、著しい渋滞や迂回により生活や物流活動に支障をきたしています。

通行止め時には大幅な迂回が必要となり、通常時の約1. 7倍の時間がかかります。(約14分→約24分)

広域なネットワークを担う山陰道の整備により、災害発生時の避難・救援ルートが確保が期待されます。-35-



事故状況 (大田市静間町地内) H30年3月

至 松江

至 浜田

●防災・減災国土強靱化のための緊急対策

1. 事業の必要性及び概要

一般国道9号は、京都府京都市きょうとから山口県下関市しものせきを結ぶ主要幹線道路です。

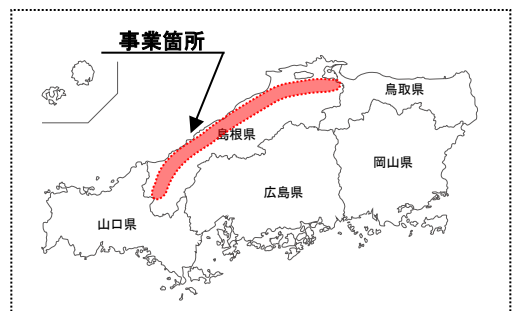
島根県内においては、平成30年1月から2月に大雪による車両滞留が発生するなど、広域交通を担う道路における豪雪や豪雨における法面・盛土の土砂災害等により広域迂回など社会的影響が大きいことから、緊急対策を行うものです。

2. 事業箇所

一般国道9号 (島根県安来市やすぎ～津和野町つわのちよう)

3. 平成30年度(補正)予定事業内容

チェーンベース、情報提供板等の整備を行います。



【写真①】
国道9号松江市内の車両滞留状況



整備イメージ



●防災・減災国土強靱化のための緊急対策

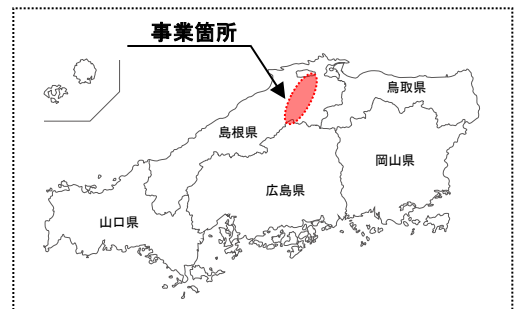
1. 事業の必要性及び概要

一般国道54号は広島県広島市から島根県松江市を結ぶ主要幹線道路です。

土砂災害等の危険性が高い箇所について緊急対策を実施することで、豪雨等の異常気象による災害発生リスクを軽減し、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

2. 事業箇所

一般国道54号 (島根県飯石郡飯南町～松江市)



3. 平成30年度(補正)予定事業内容

落石防護柵工等の法面对策のほか冠水対策、豪雪対策を行います。

斜面状況



斜面状況



法面对策事例



事業推進

1. 事業の必要性及び概要

岡山環状南道路は、岡山市内の交通混雑の緩和、交通安全の確保及び沿道環境の改善等を目的とした延長2.9kmの道路です。

2. 事業箇所

岡山県岡山市南区藤田～岡山市南区古新田

3. 平成30年度(補正) 予定事業内容

次年度発注予定であった改良工事を前倒しすることで、着実に事業進捗を図ります。



【写真①】大福地区の施工状況(地盤改良)

4. 期待される整備効果

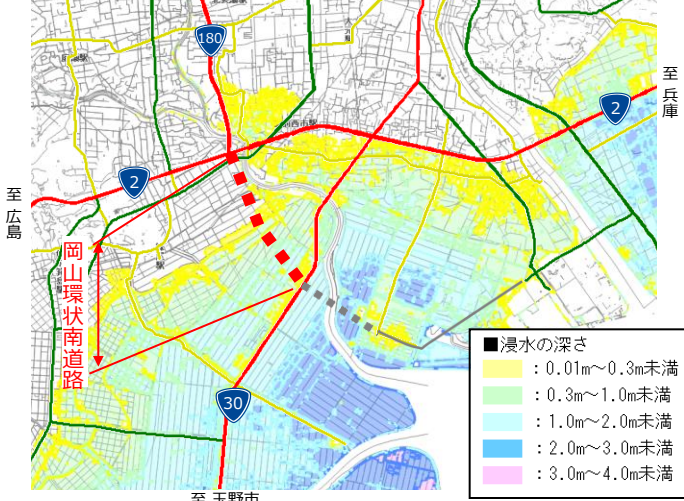
■災害に強い幹線道路ネットワークの確保

岡山環状南道路(延長2.9km)周辺は、笹ヶ瀬川流域であることから岡山市の津波浸水想定区域に指定されています。

岡山環状南道路は嵩上げ構造であり、浸水等に強い構造になっているため、周辺道路と一体となり幹線道路ネットワーク機能の確保が期待されます。



岡山環状南道路 嵩上げ構造イメージ図



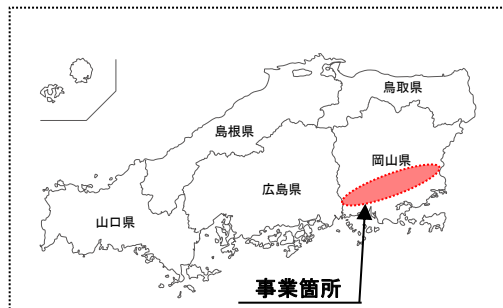
●防災・減災国土強靱化のための緊急対策

1. 事業の必要性及び概要

一般国道2号は大阪府大阪市から福岡県北九州市を結ぶ主要幹線道路であり、第一次緊急輸送道路に指定されています。地震発生時の人命救助や復旧活動を支えるため、緊急対策を実施することで、災害時においても緊急輸送道路の機能を維持し、安全・安心で信頼性の高いネットワークの確保を図ります。

2. 事業箇所

一般国道2号（岡山県備前市～岡山県笠岡市）



3. 平成30年度(補正)予定事業内容

橋梁の耐震補強のほか法面对策、冠水対策を行います。

近景



耐震補強事例

橋脚の補強(RC巻立て)



落橋防止構造



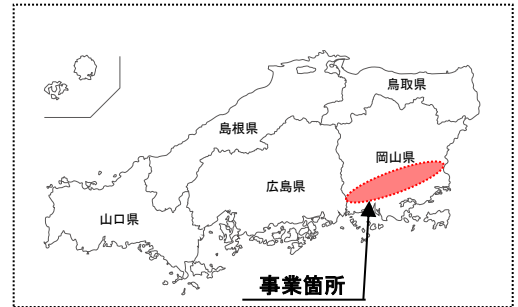
●その他喫緊の課題への対応

1. 事業の必要性及び概要

一般国道2号は大阪府大阪市から福岡県北九州市を結ぶ主要幹線道路であり、第一次緊急輸送道路に指定されています。老朽化により損傷が進行している道路構造物の補修を実施することで、安全・安心で信頼性の高いネットワークの確保を図ります。

2. 事業箇所

一般国道2号（岡山県備前市～岡山県笠岡市）



3. 平成30年度(補正) 予定事業内容

橋梁等の補修を行います。

橋梁損傷状況

下部エコンクリートの断面欠損



鋼桁の腐食



橋梁補修事例

断面修復



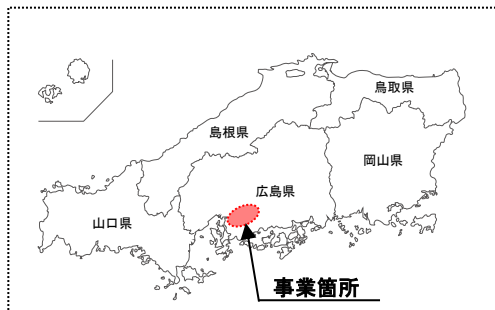
伸縮装置



事業推進

1. 事業の必要性及び概要

安芸バイパスは、東広島市と広島市内の交通渋滞の緩和及び交通安全の確保を目的とした延長7.7kmの自動車専用道路です。

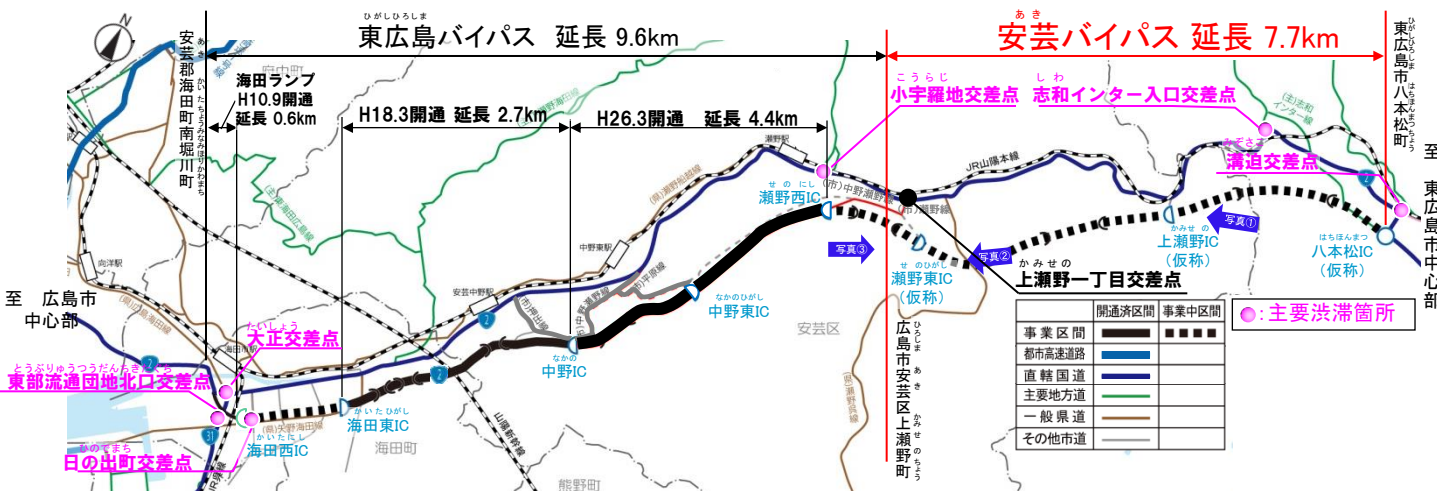


2. 事業箇所

広島県東広島市八本松町宗吉
～広島市安芸区上瀬野町上瀬野

3. 平成30年度(補正) 予定事業内容

次年度発注予定工事であった、橋梁工事を前倒しすることで、着実に事業進捗を図ります。



写真③瀬野東IC施工状況



②上瀬野地区施工状況



写真①清谷高架橋施工状況

4. 期待される整備効果

■災害時等の代替路線の確保

並行する国道2号では、平成30年7月に土砂流出が発生し、通行止めが生じています。(通行止め時間:約358時間)

安芸バイパスの整備により、災害時等における代替路が確保され信頼性の高いネットワークが形成されます。



土砂流出状況
(東広島市八本松町 溝迫交差点)
H30年7月

広島54号 交通安全対策

(吉田地区自転車歩行者道整備)

事業費72百万円(ゼロ国債)

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

吉田地区自転車歩行者道整備は、安芸高田市中心市街地部に位置し、近傍に吉田小学校、吉田中学校、可愛小学校が立地し通学路に指定されていますが、一部区間が歩道未整備または狭小幅員であるため、非常に危険な状況です。

このため、自転車歩行者道の整備を行い、安心して通行できる通学路の確保を行います。

2. 事業箇所

広島県安芸高田市吉田町山手～安芸高田市吉田町吉田

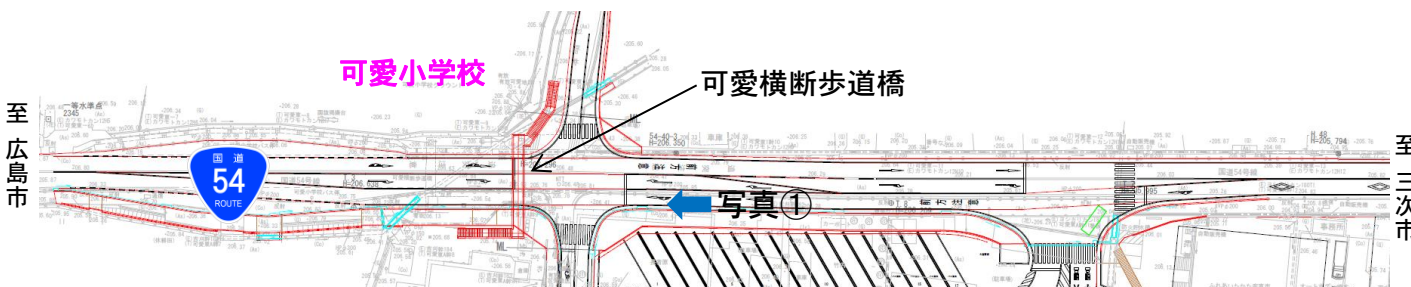


3. 平成30年度(補正)予定事業内容

横断歩道橋工事を推進し、着実な事業進捗を図ります。



写真① 可愛工区



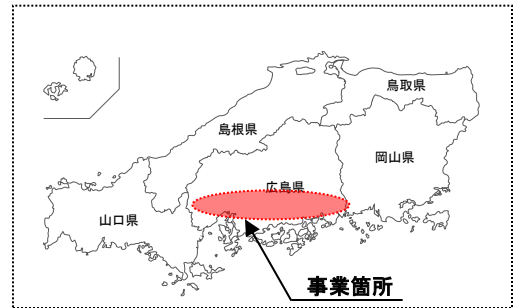
●防災・減災国土強靱化のための緊急対策

1. 事業の必要性及び概要

一般国道2号は大阪府^{おおさか}大阪市から福岡県^{きたきゅうしゅう}北九州市を結ぶ主要幹線道路であり、第一次緊急輸送道路に指定されています。台風等の豪雨発生時に冠水の恐れのある箇所において、緊急対策を実施することで、道路冠水を防止し、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

2. 事業箇所

一般国道2号 (広島県^{ふくやま}福山市～大竹市^{おおたけ})



3. 平成30年度(補正) 予定事業内容

排水構造物工等の冠水対策のほか法面对策、耐震補強、豪雪対策を行います。

豪雨発生時状況



豪雨発生時状況



冠水対策事例



事業推進

1. 事業の必要性及び概要

富海拡幅は、周南市戸田から防府市富海の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした延長3.6kmの道路です。

2. 事業箇所

山口県周南市戸田～防府市富海

3. 平成30年度(補正) 予定事業内容

次年度発注予定であった、橋梁工事を前倒しすることで、着実に事業進捗を図ります。



現況状況



写真①周南市戸田地区(施工状況)

現況状況



写真②防府市富海地区(施工状況)



Legend for the map: 高速道路 (Expressway), 事業区間 (Project Area), 直轄国道 (Direct National Road), 補助国道 (Auxiliary National Road), 主要地方道 (Main Prefectural Road), 県道 (Prefectural Road), 主要渋滞箇所 (Main Congestion Points).

4. 期待される整備効果

リダンダンシーの確保 (山陽自動車道の代替路機能の確保)

H29年3月2日未明に山陽自動車道下り線(徳山西IC～防府東IC間)で事故が発生し、約8時間の通行止め規制が発生し、並行する国道2号富海拡幅現道区間では激しい渋滞が発生しました。

(所要時間は、平常時の約2倍:約22分→約46分)

富海拡幅の整備により、国道2号が山陽自動車道通行止時の代替路として機能するとともに円滑な交通の確保が期待されます。

通行止当日の国道2号の渋滞状況(樺峠付近) 2車線区間において渋滞が発生



H29年3月2日撮影

通行止当日の国道2号の渋滞状況(徳山西IC付近)

先詰まりにより4車線区間まで渋滞が影響



H29年3月2日撮影

●防災・減災国土強靱化のための緊急対策

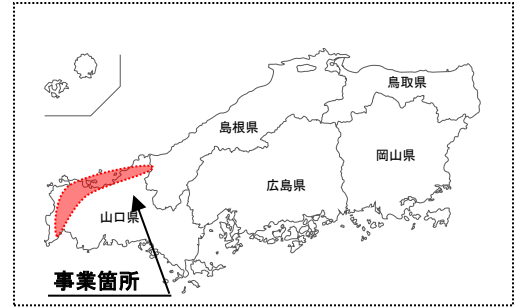
1. 事業の必要性及び概要

一般国道191号は山口県下関市しものせきから島根県益田市ますだを經由し広島県広島市ひろしまを結ぶ主要幹線道路です。

土砂災害等の危険性が高い箇所について緊急対策を実施することで、豪雨等の異常気象による災害発生リスクを軽減し、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

2. 事業箇所

一般国道191号 (山口県下関市しものせき～萩市はぎ)



3. 平成30年度(補正)予定事業内容

法枠工等の法面对策のほか冠水対策、豪雪対策を行います。

崩落斜面状況



法面对策事例



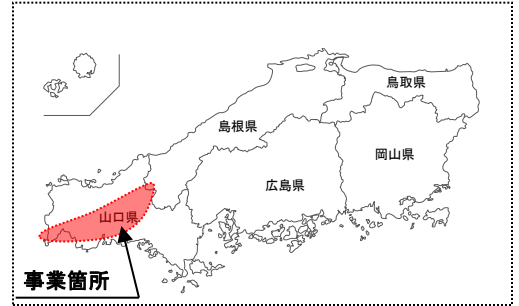
●その他喫緊の課題への対応

1. 事業の必要性及び概要

一般国道9号は^{きょうと}京都府京都市から^{しものせき}山口県下関市を結ぶ主要幹線道路です。
老朽化により損傷が進行している道路構造物の補修を実施することで、安全・安心で信頼性の高いネットワークの確保を図ります。

2. 事業箇所

一般国道9号（山口県^{やまぐち}山口市～^{しものせき}下関市）



3. 平成30年度(補正)予定事業内容

トンネル等の補修を行います。

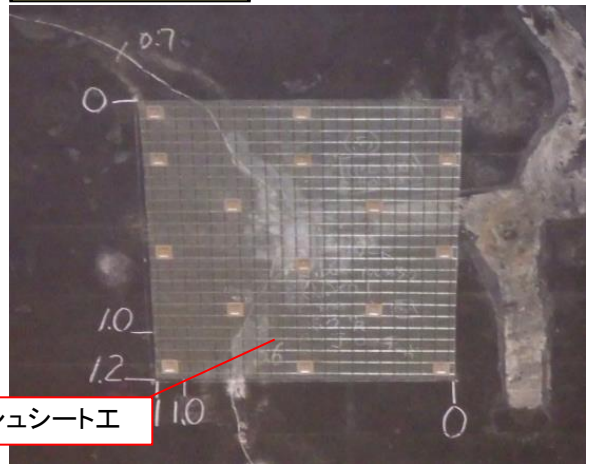
トンネル損傷状況



トンネル損傷状況



トンネル補修事例



●防災・減災、国土強靱化のための緊急対策

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

山陰地方は国内海上輸送網のミッシングリンクとなっており、境港周辺の企業は非効率な輸送を余儀なくされています。また、既存施設の老朽化や背後用地の不足、船舶航行の安全性の課題から、施設の移転・集約が急務となっています。さらに、境港に定期就航している船舶が利用している岸壁は非耐震であり、大規模地震発生時の物流・人流機能の確保が課題となっています。

このため、新たな内貿RORO船や既存施設の移転・集約に対応したターミナルを整備・耐震強化することで、境港のふ頭再編を行い、物流機能の効率化、山陰地方の産業競争力強化を図ります。

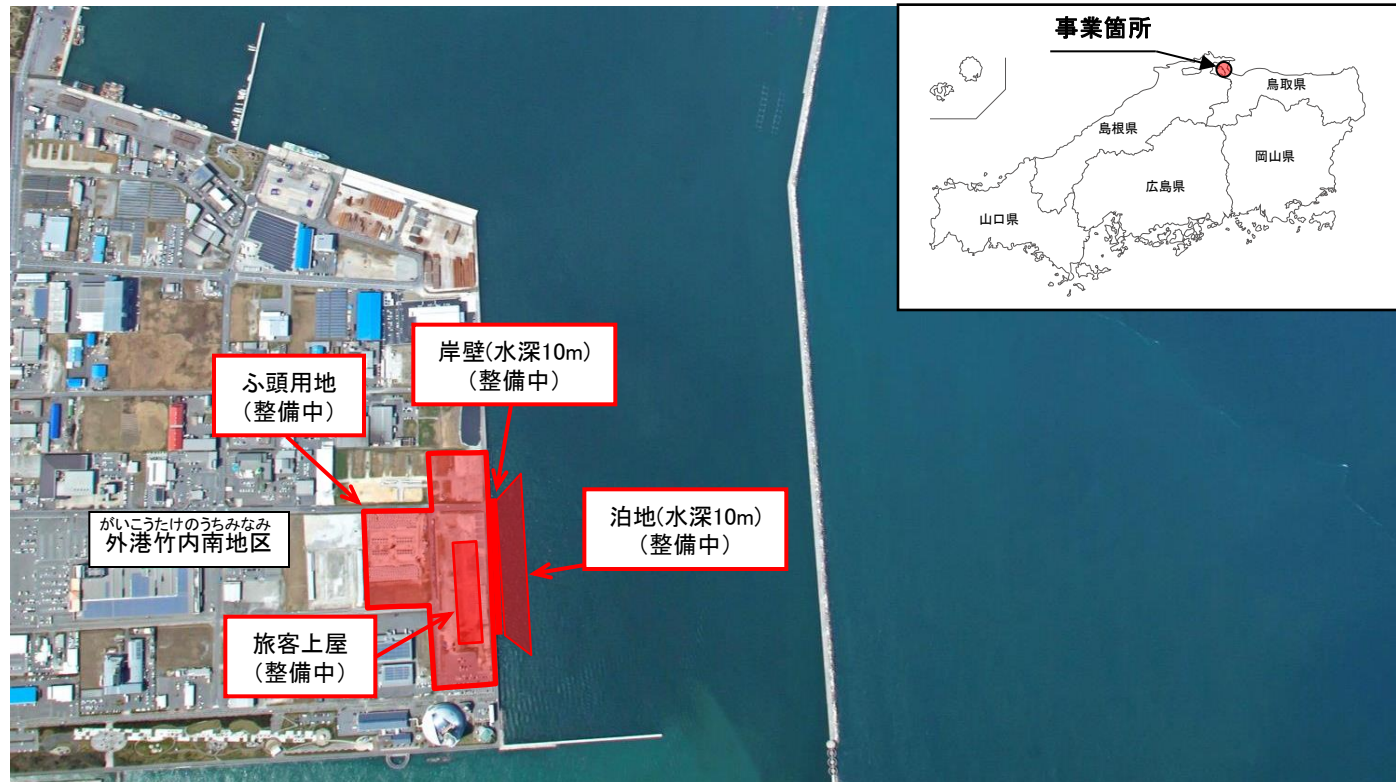
2. 事業箇所

さかいみなと

鳥取県境港市

3. 平成30年度(補正)予定事業内容

岸壁(水深10m)の上部工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、山陰地方の国内海上輸送網のミッシングリンクが解消され、海上物流機能が向上し境港背後圏をはじめとした周辺地域の産業競争力強化が図られるとともに、大規模地震発生時にも物流・人流機能の確保が可能となります。

●防災・減災、国土強靱化のための緊急対策

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

浜田港は、島根県西部に位置し、セメント、原木、石炭等を取扱う物流拠点として、地域の産業活動を支える重要な役割を果たしていますが、冬期風浪等の影響により、国際物流ターミナルでの安全かつ効率的な荷役作業に支障が生じています。

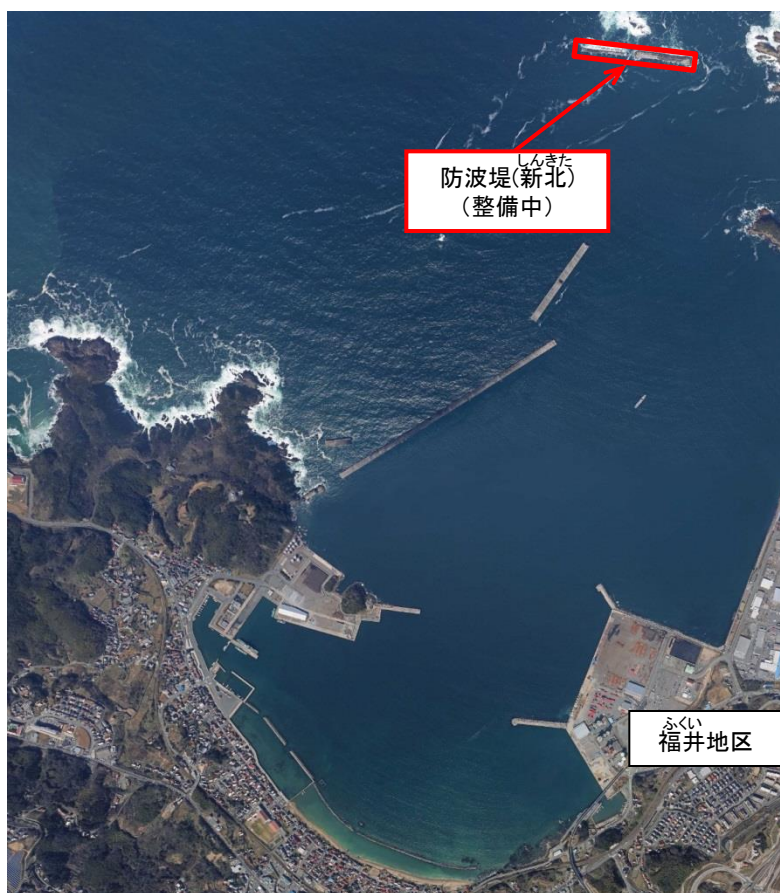
このため、福井地区において防波堤の整備を推進します。

2. 事業箇所

はまだ
島根県浜田市

3. 平成30年度(補正)予定事業内容

防波堤(新北)の基礎工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じて安全かつ効率的な荷役作業が行えるようになるとともに、避難水域の確保等、航行船舶の安全性向上に寄与します。

河下港国内物流ターミナル整備事業(島根県)

事業費100百万円

●その他喫緊の課題への対応

事業促進

1. 事業の必要性及び概要

島根県東部に位置する河下港は、石材、石灰石、スラグ、LPG(液化石油ガス)などを扱う物流拠点港であり、また、島根県地域防災計画で防災拠点として位置づけられている港です。

しかし、船舶の大型化等に対応した岸壁不足や港内静穏度不足による荷役稼働率低下が課題となっており、通年で安定的な物流機能を発揮するための防波堤整備を促進します。

2. 事業箇所

島根県出雲市



3. 平成30年度(補正)予定事業内容

防波堤(沖)の基礎工事等を促進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、背後の荷主等事業者の物流機能の効率化が促進され、地域産業の競争力の強化に寄与します。また、災害活動時の拠点港として地域全体の防災機能の向上に寄与します。

水島港国際物流ターミナル整備事業

事業費2,040百万円(ゼロ国債)

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

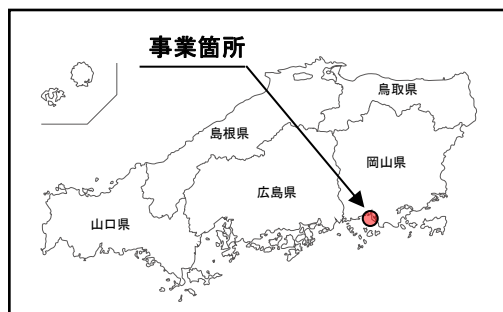
水島港の背後地には穀物取扱企業が多数立地し、食料コンビナートを形成しており、近畿・中国・四国地方の穀物輸入拠点として、重要な役割を果たしています。しかし、それら穀物取扱企業が利用するそれぞれの既存ターミナルは、大型穀物運搬船に対応しておらず、非効率な輸送が行われています。

一方、平成23年5月の「水島港」の国際バルク戦略港湾(穀物)の選定を契機として、新たに配合飼料製造業者や食品製造業者等が玉島地区に新工場を稼働させており、水島港の拠点化の進展に対応した穀物の大量一括輸送の実現が喫緊の課題となっています。

このため、穀物の安定的かつ安価な輸入の実現に向けて、企業間の連携による大量一括輸送に対応した輸入拠点及び効率的な海上輸送ネットワークを形成するため、水島港水島地区及び玉島地区において、港湾施設の整備を行います。

2. 事業箇所

くらしき
岡山県倉敷市



3. 平成30年度(補正) 予定事業内容

玉島地区航路及び泊地(水深12m)の浚渫工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、中国、四国地方等の畜産業に必要不可欠な配合飼料の原料等として用いられる穀物の企業間連携による大型穀物船を活用した共同輸送の進展への対応が可能となります。

広島港海岸直轄海岸保全施設整備事業

事業費504百万円

●防災・減災、国土強靱化のための緊急対策

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

「ゼロメートル地帯」の広島デルタに発達した広島市街地は、高潮による浸水被害を受けやすく、また、大規模な地震が発生した場合には、護岸等が沈下・崩壊する可能性があり、満潮時には海水が市街地へ流入し、甚大な浸水被害が発生する恐れがあります。

このため、広島市街地を高潮被害から防御することを目的として、高潮対策事業を実施しています。

2. 事業箇所

ひろしま あき かいだ
広島県広島市、安芸郡海田町



3. 平成30年度(補正) 予定事業内容

広島市街地は、平成16年の台風等、過去数次に渡り高潮被害を受けています。また、今後発生が危惧される東南海・南海地震への対策も進める必要があり、さらに近年においては激甚な災害が多数発生しており、海岸事業の重要性がより一層高まっているところです。

このため、中央西地区（江波）（吉島）において、高潮、津波に対応するため、護岸の嵩上げ、耐震改良を実施します。



4. 期待される整備効果

■広島市街地の海岸護岸の嵩上げ、耐震改良、液状化対策を実施することにより、背後の市街地の浸水被害を防止・軽減し、市民の皆様の生命、財産を守ります。

徳山下松港徳山地区国際物流ターミナル整備事業

事業費200百万円

●その他喫緊の課題への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

徳山下松港は背後に基礎素材型産業が集積しており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾(石炭)に宇部港とともに選定される等、更なる発展が期待されています。

近年、背後企業の生産設備、発電設備等の増強に伴い、発電用燃料の石炭輸入が増加しているものの、船舶の大型化に対応した航路・泊地の水深が不足していることから、大型貨物船が満載で入港できず、効率的な輸送への対応が課題となっています。

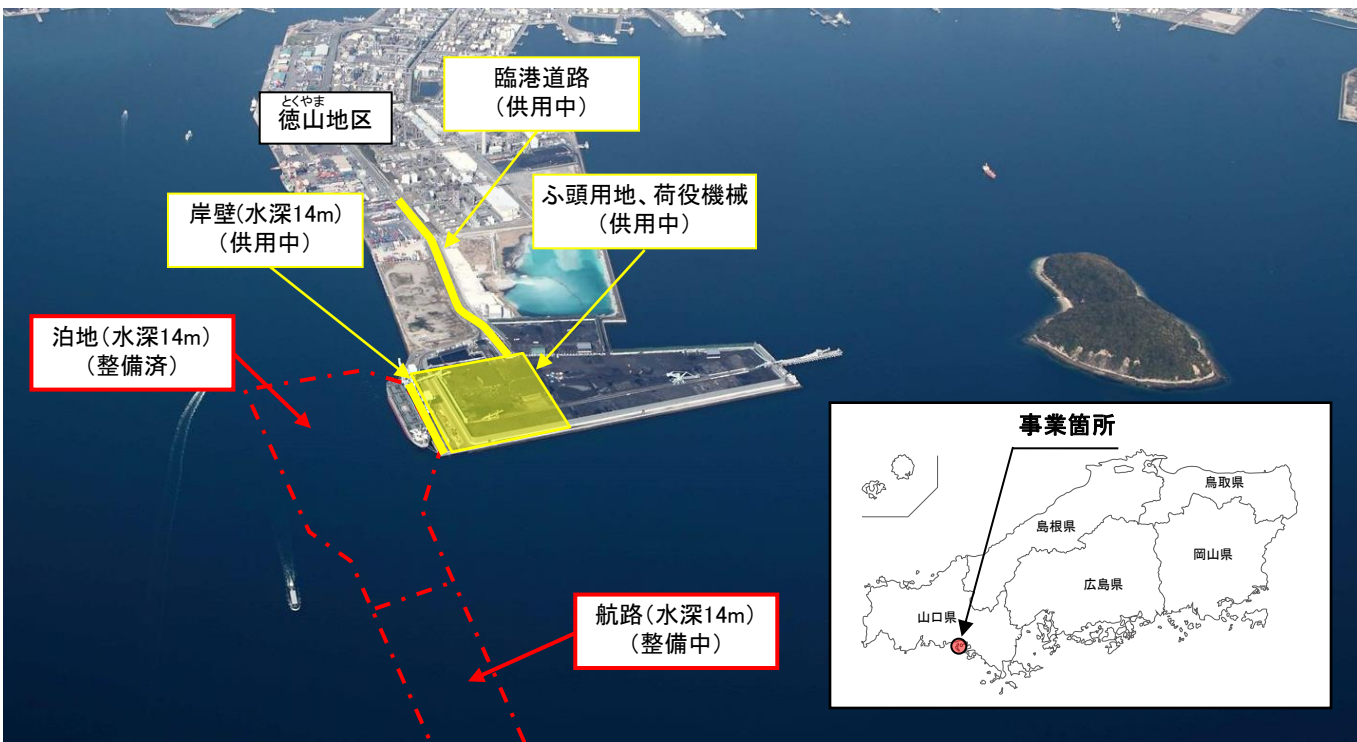
このため、徳山地区において、国際物流ターミナルの整備を推進します。

2. 事業箇所

山口県周南市

3. 平成30年度(補正)予定事業内容

航路(水深14m)の浚渫工事を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、石炭等のバルク貨物の安定的かつ低廉な輸送が確保され、基礎素材型産業の国際競争力強化を通じ、日本経済の発展、雇用の確保等に寄与します。